

おりがみ 2

月号

ORIGAMI
February 1982



特集

ノアちゃんのおうせつしつ
応接室

小特集

まめまき

豊かな情操と創造力を育む、世界文化社の月刊保育絵本。

株式会社 世界文化社
〒103(2)6(2)5-111
〒110(2)

団体購読定価 1600円

ドレミファブック

団体購読定価 400円

せがいの名作えほん

団体購読定価 700円

しぜんのかい

団体購読定価 220円

おはなしらんど



かがくらんど

団体購読定価 200円

ジュニアランド

団体購読定価 200円

ワンダーランド

団体購読定価 250円

ワンダーブック

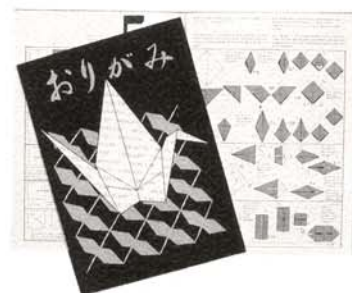
団体購読定価 200円

外国への“おみやげ”に最適
初級講師の資格も取得できる

折り紙のテキスト

◆ このテキストの特徴 ◆

日本・スペイン・フランス・イギリスの4か国語解説付です。
折り紙をはじめたい内外の人々に最適の入門書です。
外国へのおみやげとしても大変喜ばれます。
折り紙教室の教材として活用できます。
初級講師の資格が取得できます。



※お申し込みは、誌代に送料を添えて下記へ……

〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096 日本折紙協会事務局

(なお、送金方法は本誌巻末にとじ込みの郵便振替用紙をご利用ください。)

国内価格 980円

送料 200円

日本折紙協会は、下記の会社・団体・個人の皆様からもご協力をいただいています。

(敬称略・50音順)

池田長禧	(株)小松原梱包	土浦聖母幼稚園	北越製紙(株)
石川紙業(株)	サクラクレパス(株)	天理教少年会本部	真下政子
井上紙業(株)	サントリー(株)	(株)東京印書館	松本印刷(株)
(株)イムラ封筒	(株)サンリオ	東京都紙製玩具工業協同組合	丸井紙製玩具製造所
岩下治郎	四国紙業(株)	東洋紙工(株)	御国色素(株)
(有)エイト	(株)若越	中村紙工(株)	(株)深山
大阪帝塚山ライオンズクラブ	(株)世界文化社	(株)ニッポー	武蔵野冷蔵(株)
(有)押上紙器製作所	関根正太郎	(財)日本テレビ文化事業団	(株)ゆしまの小林
木邨紙業(株)	ダイニック(株)	林商会	吉森ホイル(株)
(株)クラサワ	大与紙工(株)	福田恵日	(株)若木書房
(株)グリム	(株)竹尾	(株)平凡社	(株)渡辺染紙工所

みなさん、ノアちゃんのお家へあそびに来ませんか？
 応接間にはフカフカのソファ、それに、このあいだ買
 ってもらったばかりの電子オルガンもあるんです。まだ
 あまりじょうずには弾けないけれど、みなさんに聞かせ
 てあげたいな。

2月3日は節分、今月ご紹介する“豆まき”セットやカ
 みしもを使って、元気いっぱい鬼をおいはらってくださ
 いね。



もくじ

特集 ノアちゃんの 応接室

スリッパ	荒木 京	4
マガジンラック	熊坂 浩	5
テーブル	高木 智	6
でんわ台 (いす)		7
電子オルガン	熊坂 浩	8
ソファ	熊坂 浩	10
でんわ	高木 智	12
続・折紙春秋	竹川青良	13

連載 第19回

おりがみ研究室	田中陽子	14
---------	------	----

小特集 まめまき

箱	指導・佐野康博	16
三方	伝承	17

豆まきセット	竹川青良	18
(ます・福の神・鬼)		
かみしも	日本折紙協会	20

おりがみ広場	22
--------	----

おりがみガーデン

作品紹介(写真)	24
ラン	朝日 勇 25
折り鶴らん	伊藤美恵 27

海外の折り紙

“第4回世界折紙展”出品作品より

親豚仔豚	スサーナ・アラシロ	28
	(アルゼンチン)	

おりがみギャラリー No.23

結晶	藤本修三	30
おりがみ頭の体操“おりがみ迷路”		32
おしらせ		32

折り方の記号

SYMBOLS

次の記号によって折り方が示されていますので皆さんもおぼえてください。

<p>谷折り線 VALLEY FOLD</p>	<p>まくまたは同じ方向にくり返し折る FOLD OVER AND OVER</p>	<p>仮線(元の形または次の形などを示す) PREVIOUS POSITION</p>	<p>表に折る FOLD IN FRONT</p> <p>裏へ折る FOLD BEHIND</p>
<p>山折り線 MOUNTAIN FOLD</p>	<p>切りこみ線または切り線 CUT</p>	<p>段折り FOLD AND FOLD</p>	<p>ひらく OPEN</p> <p>つぶす SQUASH</p> <p>図を拡大する ENLARGE</p> <p>押しこむ PUSH IN</p>
<p>裏がえす TURN MODEL OVER</p>	<p>折り筋線 FOLD AND UNFOLD TO CREASE</p>	<p>中わり折り REVERSE FOLD</p> <p>かぶせ折り REVERSE FOLD</p>	<p>位置の転換 TURN THE MODEL</p> <p>差し込む INSERT</p> <p>ひきだす PULL OUT</p> <p>ふくらませ BLOW UP</p>



特集

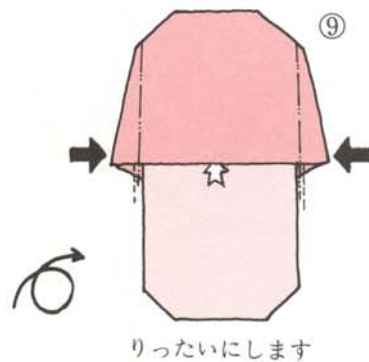
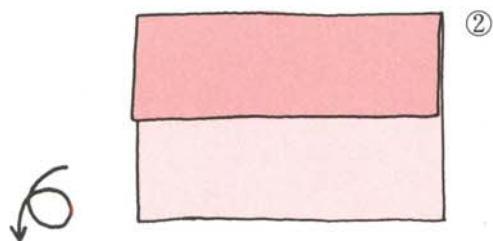
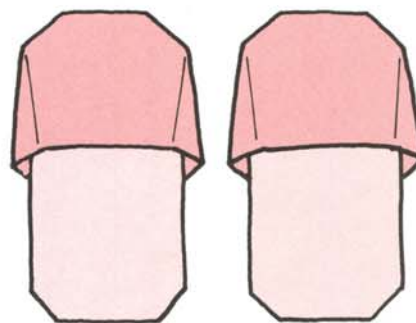
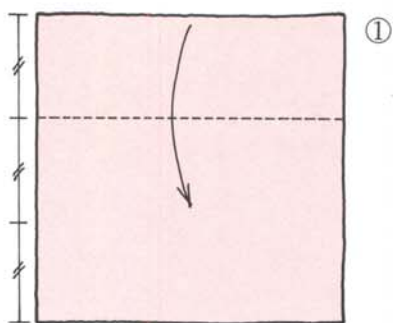
ノアちゃんの おう せつ 応接

スリッパ

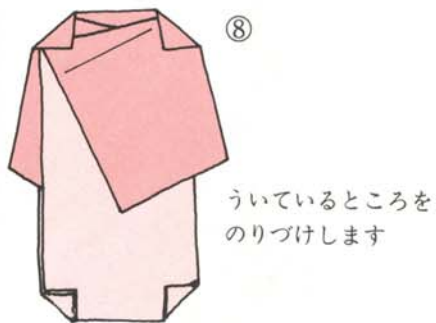
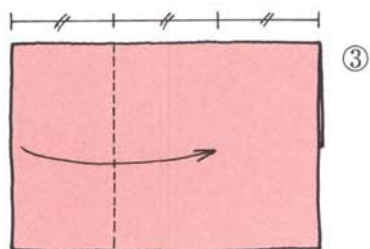
荒木 京

A pair of slippers

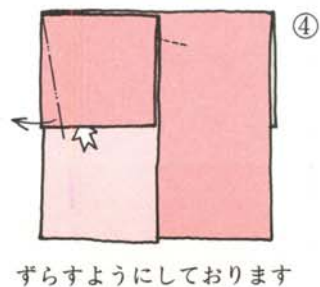
by Kyō Araki



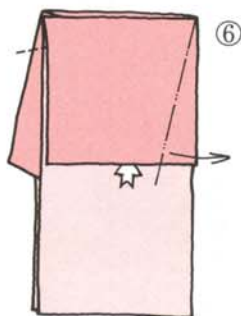
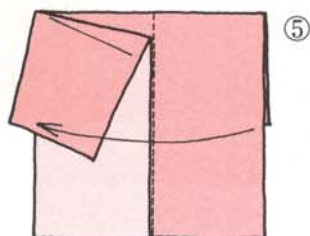
りったいにします



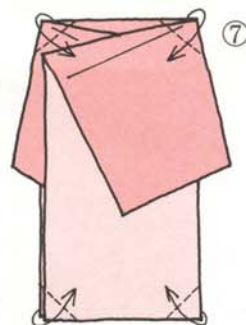
ういているところを
のりづけします

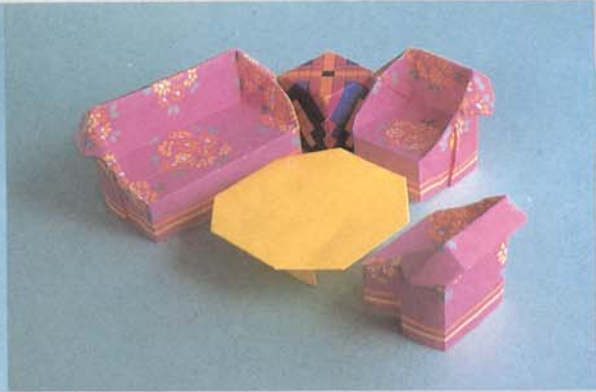
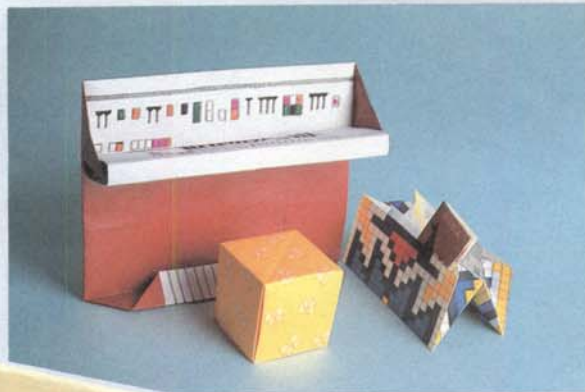


ずらすようにしております



ずらすようにしております





冬は、おうちの中で過ごす時間が長くなるので、いろいろ工夫して楽しいお部屋にしませんか？ 今月号でご紹介する作品は、色や 모양を変えるだけで、ずいぶん感じが変わります。お気に入りの包装紙や折り紙を使って、ノアちゃんは何を作るのかしら。

写真の作品には、次の大きさの折り紙を使用しました。

- | | |
|----------------|---------------|
| ソファー……15cm | マガジラック……7.5cm |
| テーブル……15cm | てんわ……5cm |
| 電子オルガン……14.5cm | てんわ台……10cm |



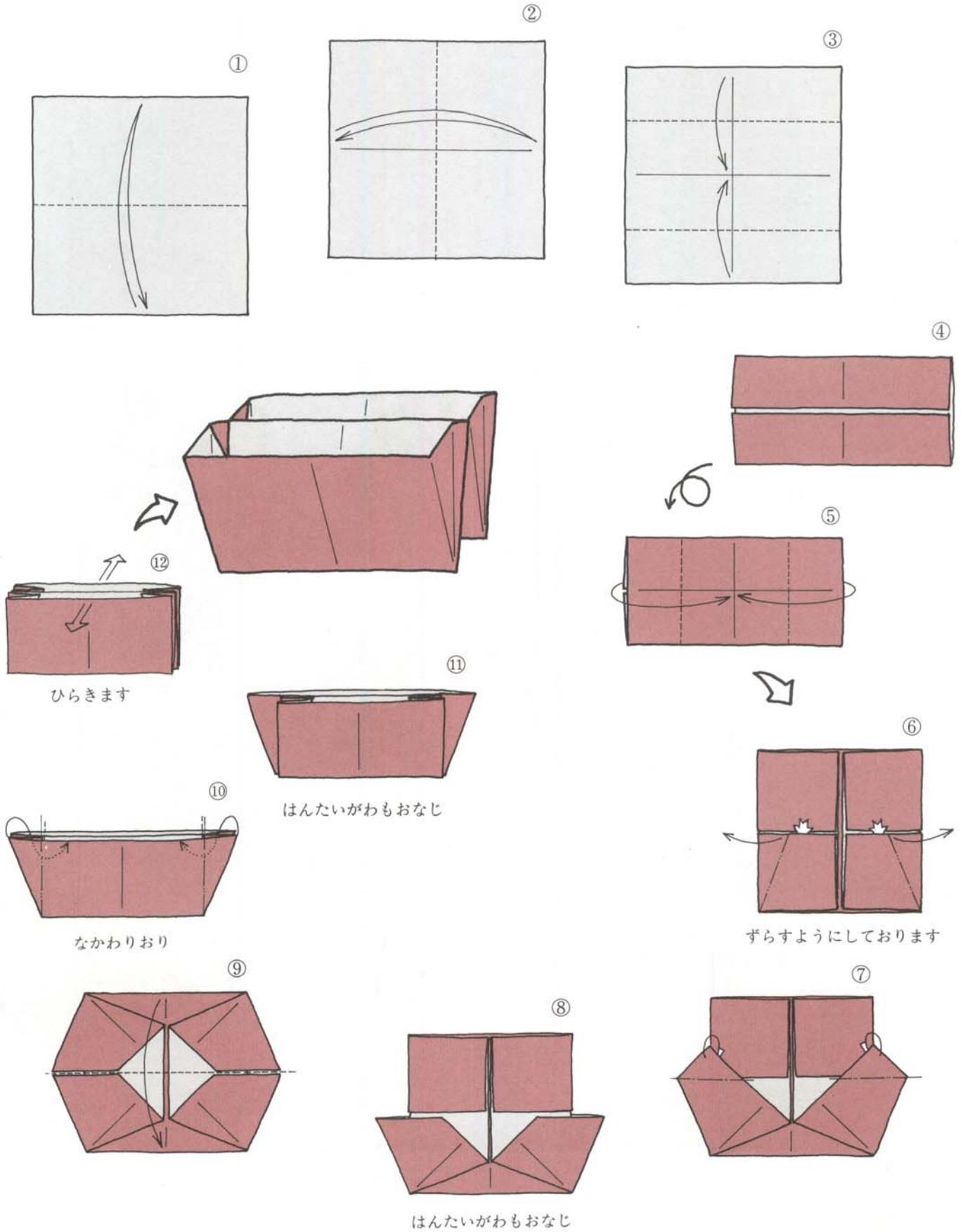
◆写真の作品には、株式会社 **ケリム** のご好意により《モザイク》、《グリムフローラ》、《ダブルカラーファッション》、《リボンコレクション》、などの折り紙も使用しました。



マガジンラック

熊坂 浩

Magazine rack by Hiroshi Kumasaka

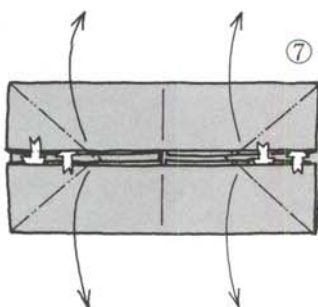
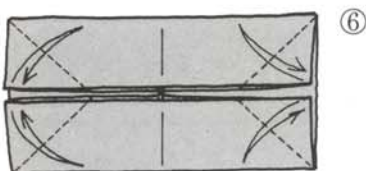
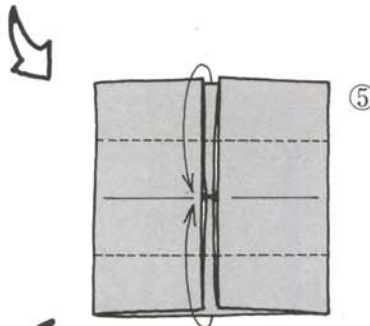
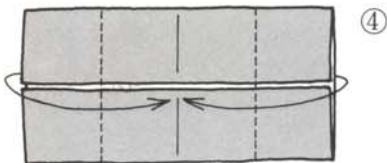
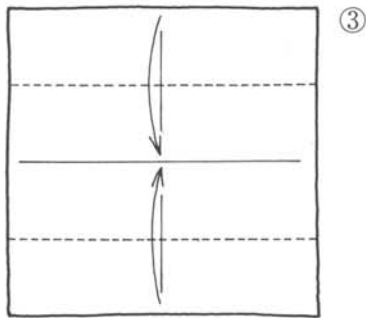
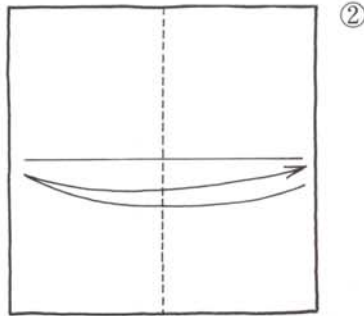
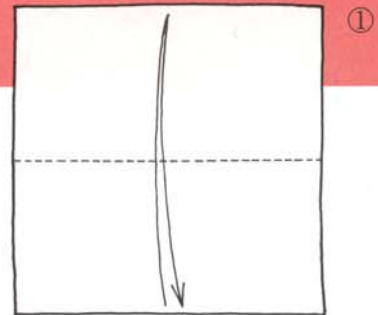


テーブル

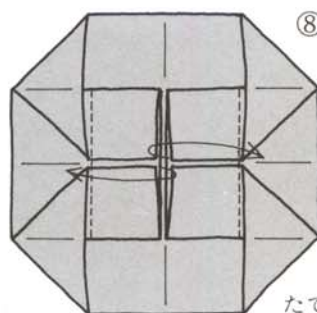
高木 智

Table

by Satoshi Takagi



ひらいておいたたみます

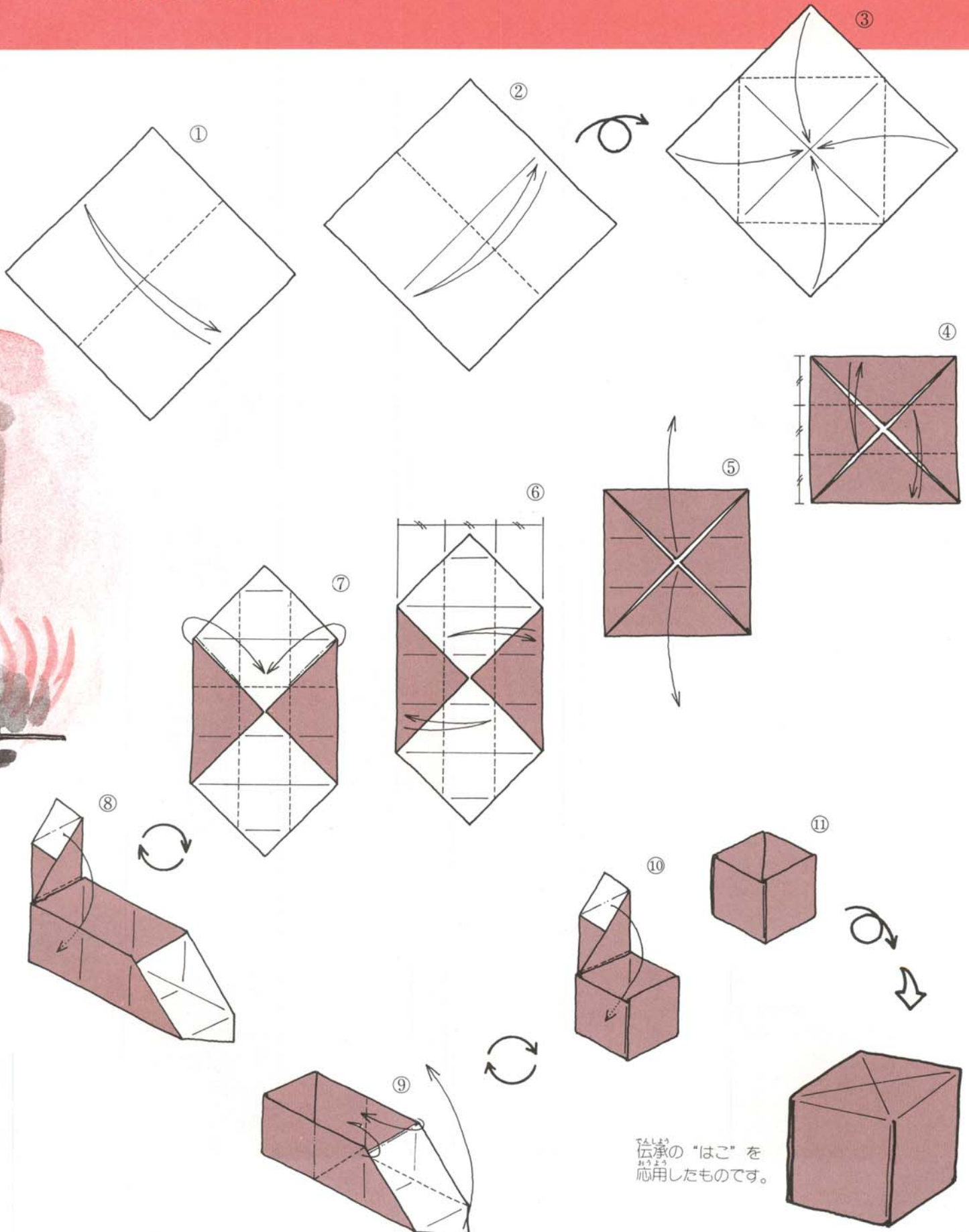


たてます



だい でんわ台(いす)

Telephone Stand (Stool)



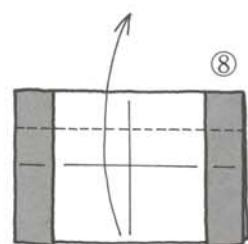
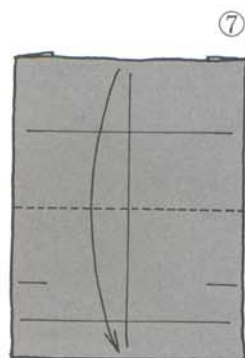
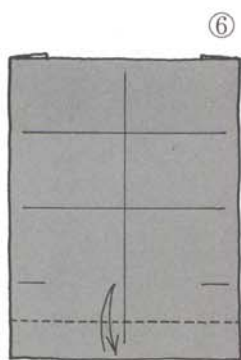
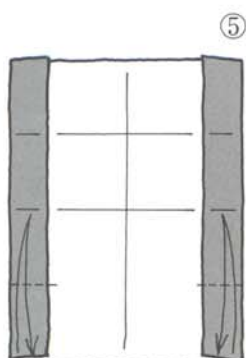
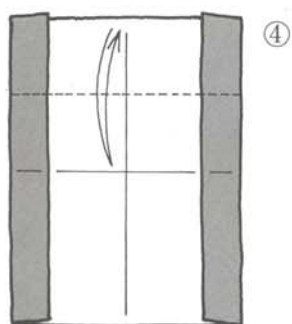
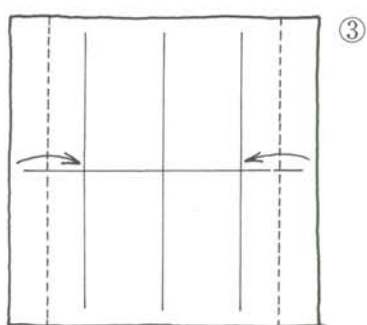
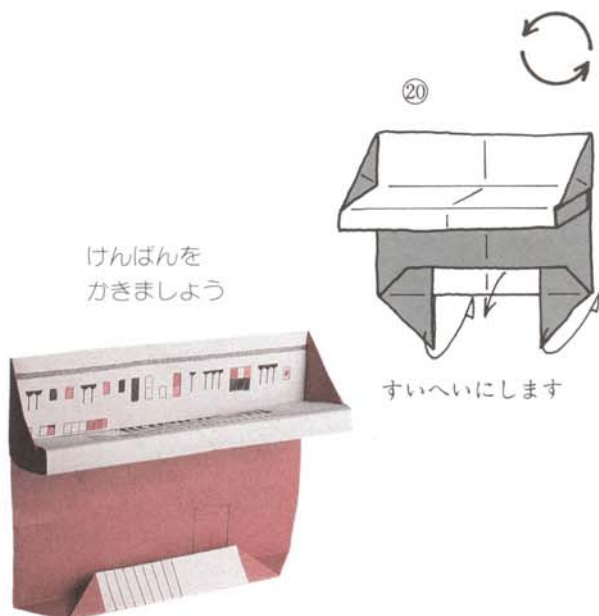
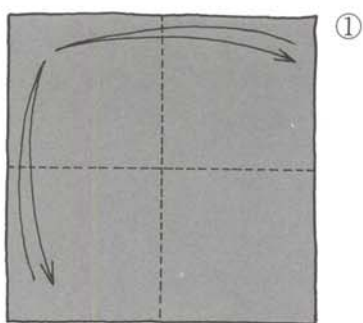
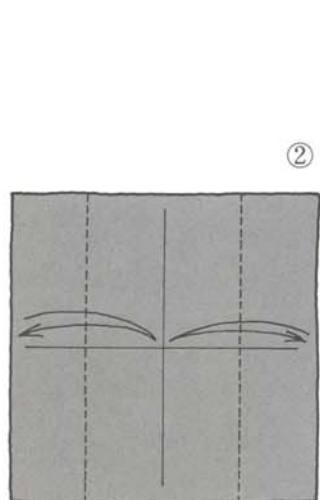
伝承の“はこ”を
応用したものです。

でんし 電子オルガン

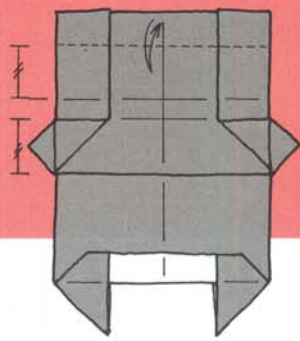
熊坂 浩

Electric organ

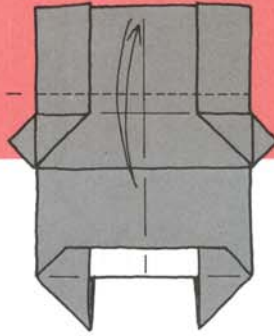
by Hiroshi Kumasaka



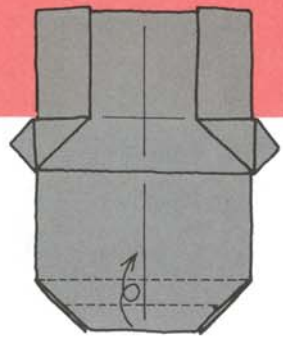
18



17

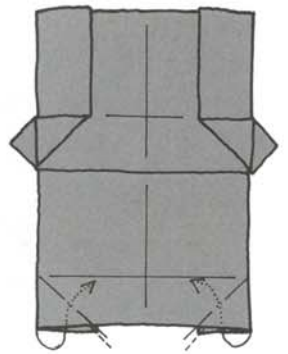


16



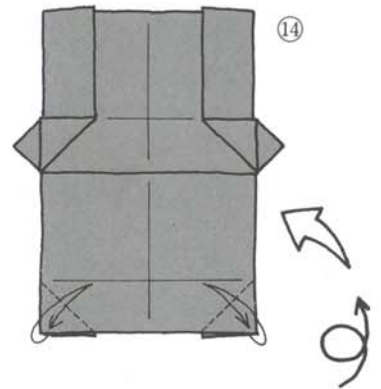
まくようにおります

15

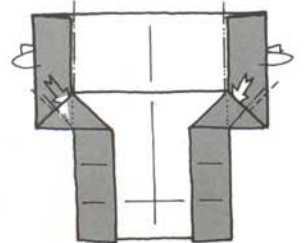


なかわりおり

14

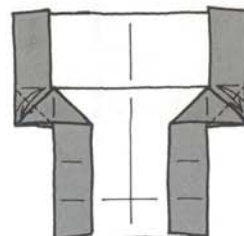


13

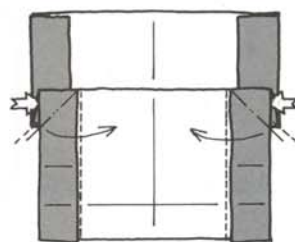


ひらいておりたたみます

12

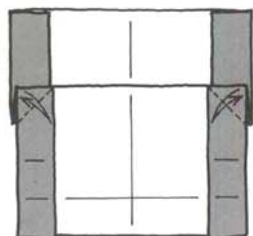


11

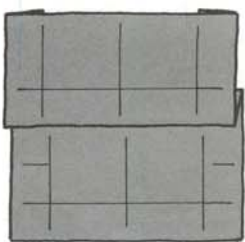


ひらいておりたたみます

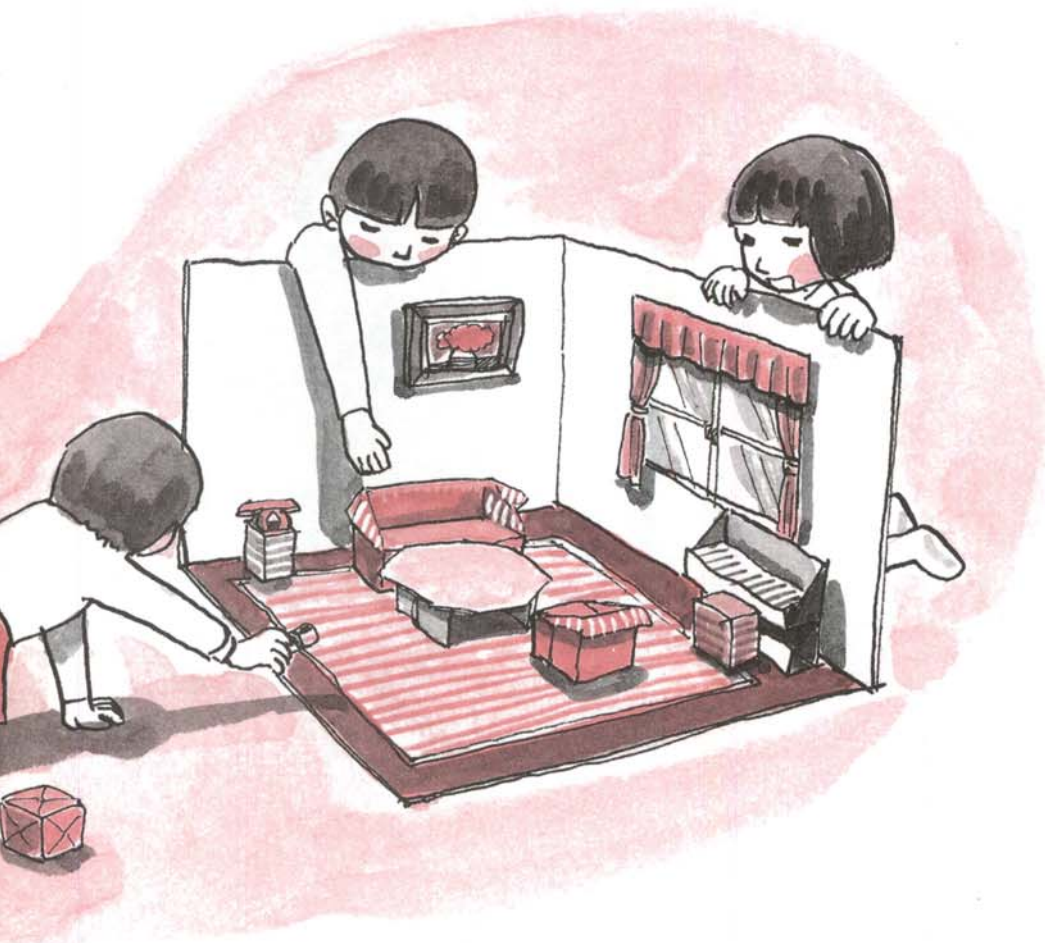
10



9



ひきだして、おりすじのとおりにおり、**■**の部分をさしこみます



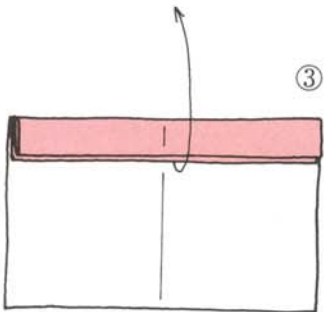
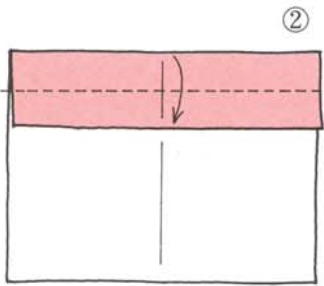
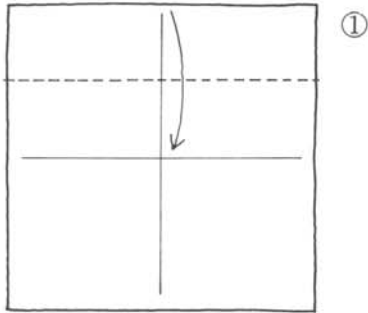
ソファー

熊坂 浩

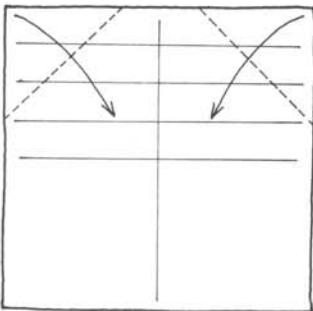
Sofa

by Hiroshi Kumasaka

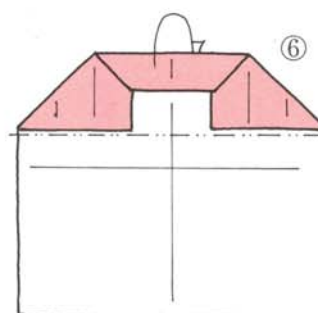
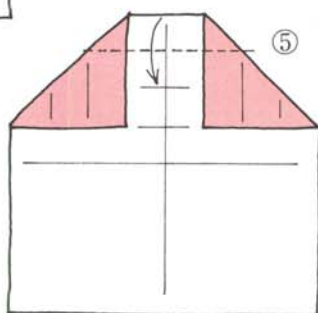
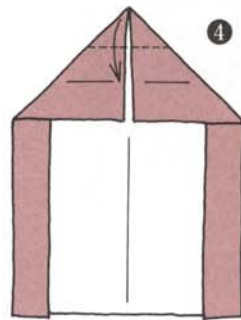
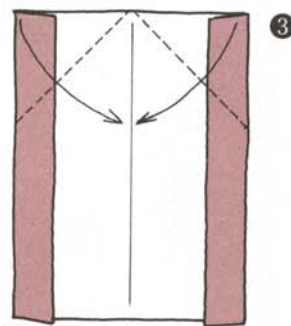
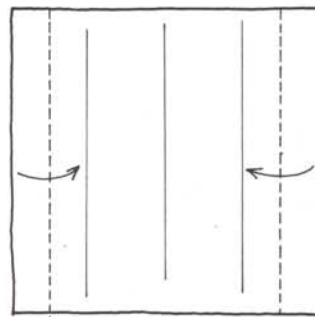
ふたりがけ



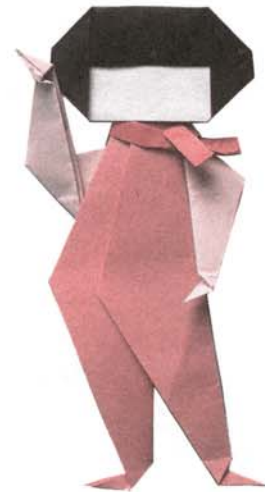
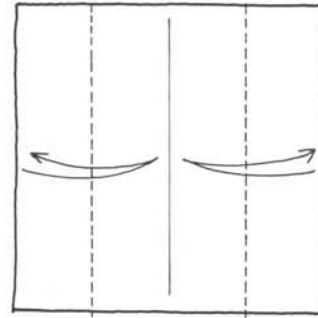
ぜんぶひらきます



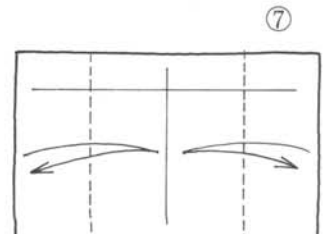
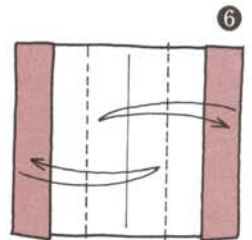
ひとりがけ

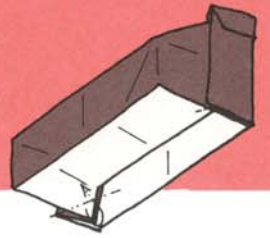
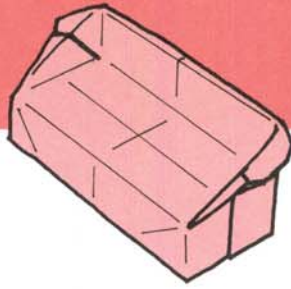


①

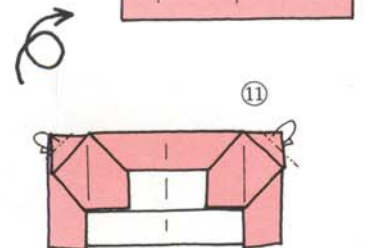
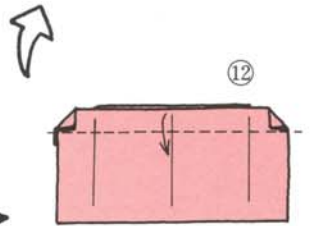
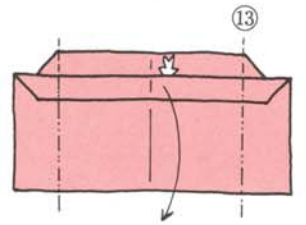
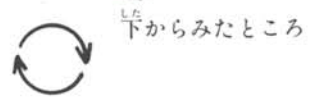
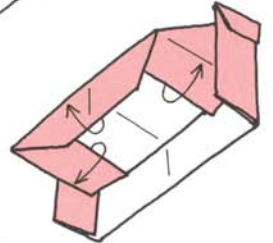
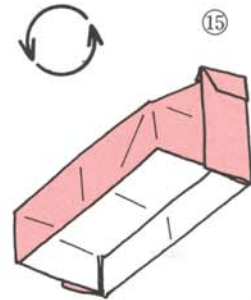
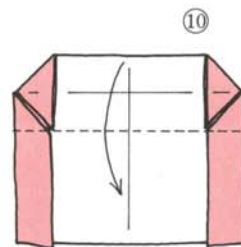
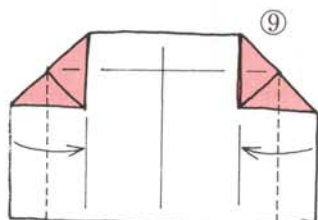
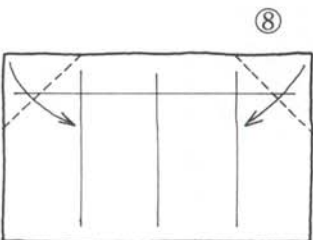
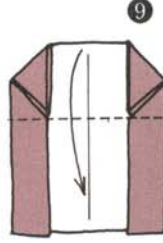
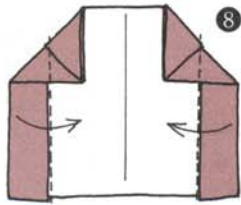
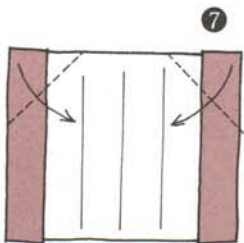
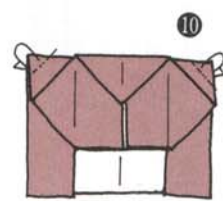
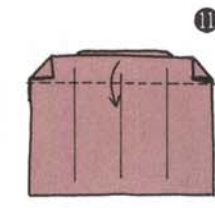
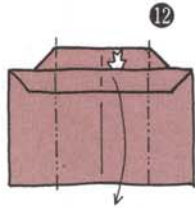
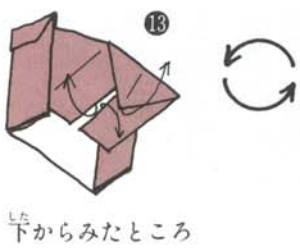
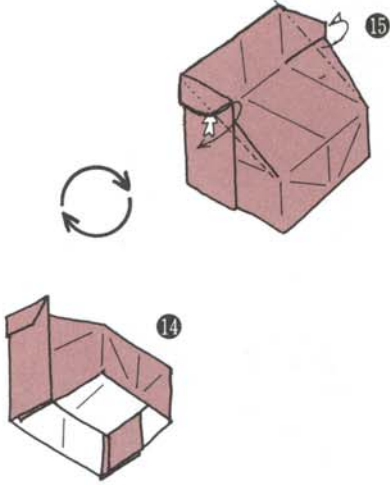


とつても
すてきだわ。





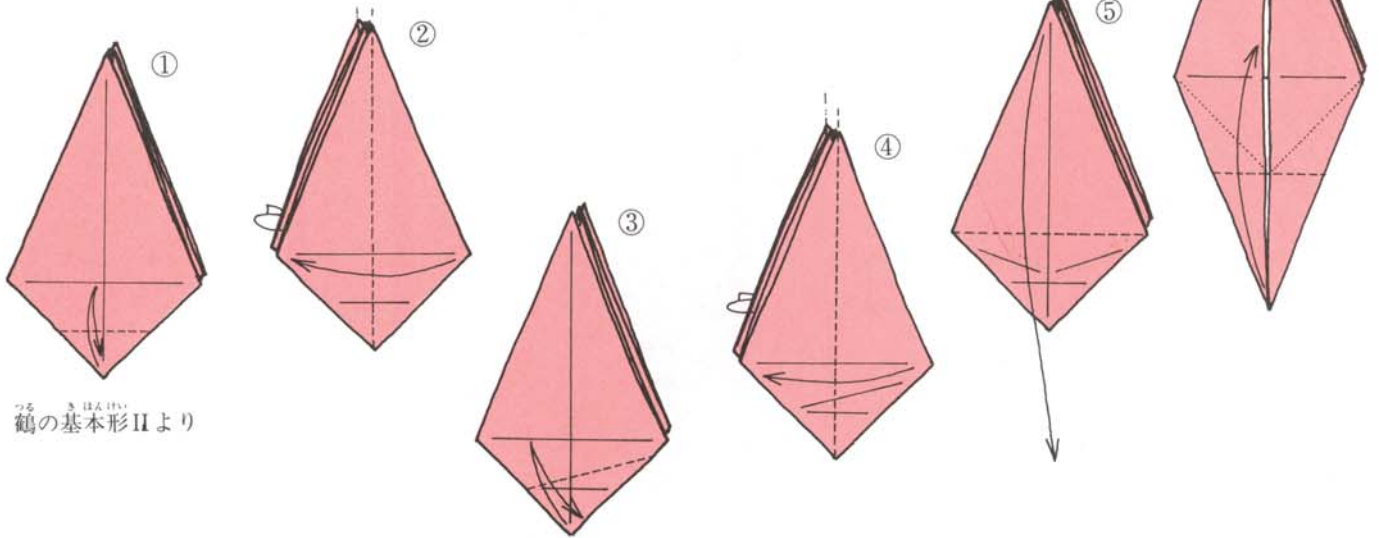
◆◆◆ 参考 ◆◆◆
 図のように内側の角を2まいかさねて
 おっておくと、しっかりとまります。



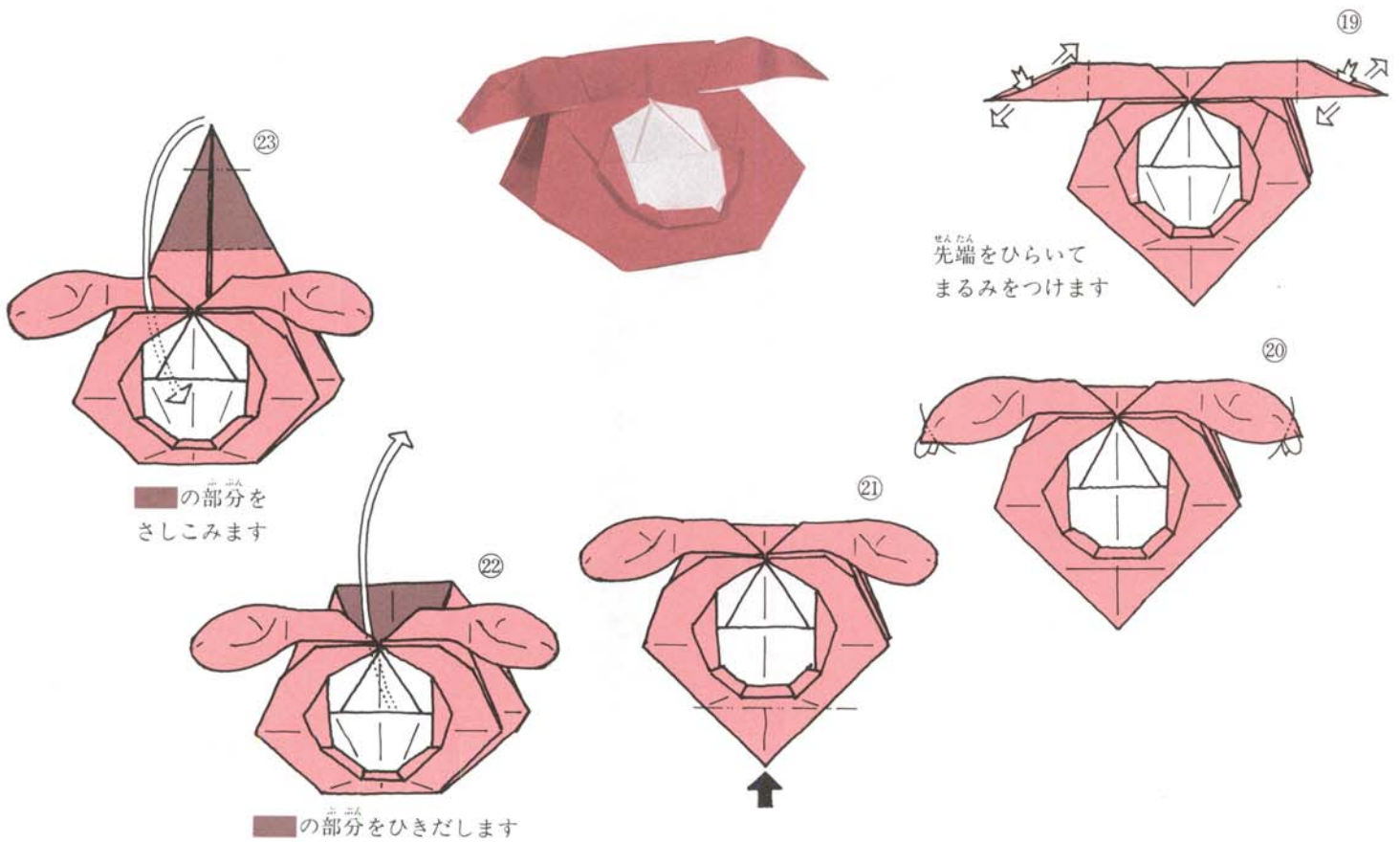
でんわ

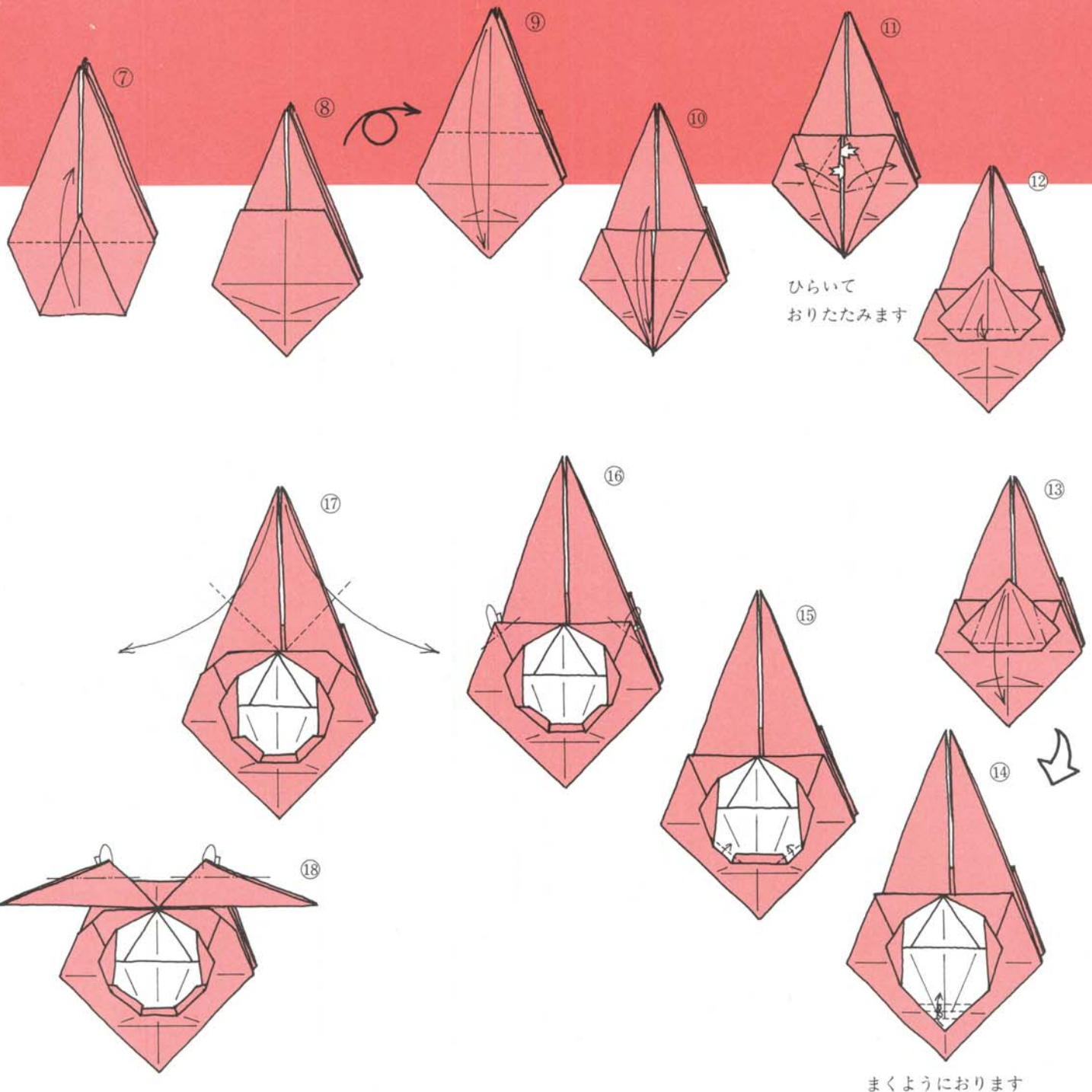
高木 智

Telephone by Satoshi Takagi



鶴の基本形IIより





続 折紙春秋

竹川青良

—第2回—

「ロッキングチェア」

かねてより欲しいと思っていたのだが「あれは、白い鬚ひげのおじさんが、新聞を拡げて読む時に使うものだ。」との反対もあって思い止まっていた。

が、考えてみると、私もおじさんなのだから当然資格があつて不思議はないと考えて、ロッキングチェアというも

のを買った。

買って見て、これに掛けてユラユラと揺れていると、折り紙のアイデアが次々と出てくる。折り紙とロッキングチェアとが関係あるとは知らなかった。一寸頭に仄めくと、肘掛けにかけた手に持っているボール紙台紙の上で折り紙を折りかけて、又、ユラユラしていると、その次の展開が浮かんでくる。「これはいい、こんなことならもっと早く買うんだ。」と、唇を噛んだ次第。

「実は、老齢故に考案源が枯渇してきたからこういう道具が入用になった。」とい

う理屈にもなるが、どこの誰も、オリガミアンにはこうした道具が入用などというのを言った事がないから、この思いつきも創作の中に入るわけだ。

お家に、新しくつても古くつても、ロッキングチェアを所持しておられる方は、是非利用して清新な新作品をどんどんお作りになることをお勧めする。これは、全く本当の話であるが、唯私一人の場合に限ってかどうかは知る限りではない。従つて、使つてみて一向に効果のない時はお赦しを頂きたい。

第19回

おりがみ研究室

田中陽子 (山梨県立女子短期大学教授)

先生やお母さまと共に考える幼児のための折り紙指導

第7回

“折り紙遊び”の指導を通して、子ども達の「創造性を伸ばす」ことは、造形教育に携わる誰もが望むことです。

折り紙作家の高浜利恵先生は、NOAおりがみニュースNo22 (1977年6月号)の中で、「折り紙の創作とは？」について次のように述べておられます。「1枚或いは1枚以上の紙で、これまで誰も使ったことのない基本形で一つの完成品を作る。」この考えは、折り紙の創作とは？に対する一つの解答と言えます。

NOAニュースNo11 (1976年3月号)の特集「折り紙と学校教育——創造性を伸ばすための折り紙」と題した座談会の中で、昭和幼稚園(東京都・大田区)の阿部笙子先生は『幼稚園にとって折り紙は切り離せませんね。この間の節分でも鬼の面を折って、それをかぶって遊びました。立体になるのが魅力です。また、折ったものを画用紙に貼りつけて、さらにクレヨンなどで書き足して、まわりに夢を展開させるというような組み合わせもしています。』とおっしゃっています。

折り紙の発展的な指導は、保育者の創意工夫によって展開されると思います。

人類の発達を考えてみますと、人間が2本足で立つようになり手があき、手があくことで手で物を作ることができるようになりました。物を作ることから頭の働きが進み、創造力が育ったということになります。

折り紙は、手先(指先)を使うことで脳の発達を促し老化を防ぐと考えられますが、人間の脳について朝日新聞「天声人語」(昭和56年9月26日付)の中に、『人間の脳は、手や指を使うことで発達し、大きくなり、人類の生活をゆたかにしてきた。触覚の鋭敏な手は“第2の脳”ともいわれているが、自らの手でものをつくることを忘れては第2の脳は退化する。第2の脳の退化は欠陥人間を生むことにならないか。』というのがありました。この内容にはまったく同感です。幼児の生活の中においても、自

らの手で“折り紙遊び”をするという活動が脳の発達を促す大事な方法の一つになると思います。

人間の頭脳は、140億の細胞の各々をどのような配線で結びつけるかでその人間の能力が決定されると言います。幼児期の3歳までに60~70%、10歳までにはその90%が完成するといわれるだけに、10歳以前の教育が如何に大切であるかご理解いただけるでしょう。

手を使う“折り紙遊び”が、幼児の保育の中で取り上げられる時に“他領域との関連の認識”をもって指導されることも必要です。折り紙と「言語」、「社会」、「自然」などの他領域との関連を持たせることもできます。折り紙と「音楽」リズムはあまり関係がないように思われますが、前述の座談会での阿部笙子先生のご意見、『リズムの勉強に折り紙を使います。正方形は全音符、半分の長方形にして二分音符、さらに細長く半分にして四分音符というように。ただし、この時はきちんと折ってもらわないと困るので創作はなしです。』について、リズムを量で教えるという方法には、“豊かな創造性を発揮する教師”としての素晴らしさを感じました。

この座談会の中で、造形教育の指導では大先輩であり理論面でも実践面でもベテランの坪内千秋先生は、『きちんと折るのは大切なことだと思いますよ。創作っていうと偶然的なものだと思われがちですが、シャープな折り方の中からも出てくると思うんです。抽象形態をつくるわけですから。』とおっしゃっています。幼児の生活の中では、いろ紙で折る折り紙だけでなく折ること自体を生活の中でいかに取りあげ取り入れて行くかに、指導する側の創意工夫が必要となるわけです。

子どもに渡す幼稚園からのおたよりを子ども達と一緒に折ったり、ハンカチをきちんと折りたたむといった基本的な生活習慣の中で、正しく折るという技術的な基礎が培われていくだけに、保育の場や幼児の家庭生活の中

での先生やお母さまの役割は大切だと思います。

今月号では、「幼児にも簡単にできる折り紙を使って画面構成をするには」をテーマにした作品例をご紹介します。子どもの折った折り紙作品で画面を構成し、子ども達とのお話の場で活用したり、壁面装飾として利用したり、折り紙の限らない発展の一つの方法で「言語」、「社会」、「自然」などの他領域との関連にも生かしながら折り紙が幼児に親しまれるものになることを期待します。



1



4

5



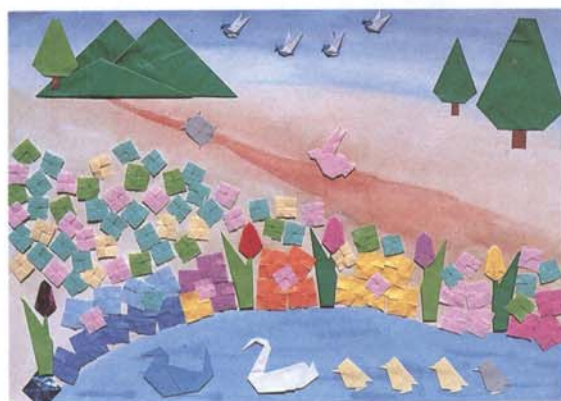
2



3



6



◆ 作品制作 山梨県立女子短期大学・幼児教育科 1年生
 1. 河野千鶴 2. 渡辺久美子 3. 浜田純子 4. 岩崎純子
 5. 市川知波留 6. 木下明美 (以上 敬称略)
 ※ ここにご紹介した作品例はどれも、雑誌「おりがみ」、初級講師テキスト (NOA発行)、などに掲載されている作品を中心に、各自の創作作品を含めて、独自に画面構成されたものです。
 なお、紙面の都合上すべての作品をご紹介できなかったこと、お詫び申し上げます。

プレゼントのおしらせ

※ 文中で記事の一部分が紹介されているNOAおりがみニュース No11とNo22をセットにして差し上げます。ご希望の方は、返信用切手70円(1組につき)を同封の上、編集部「おりがみ研究室」係までお申し込みください。締め切りは、昭和57年2月末日(消印有効)です。

NOAおりがみニュース No11 (1976年3月1日発行)
 タブロイド判 モノクロ
 NOAおりがみニュース No22 (1977年6月号)
 B-5判 モノクロ 8ページ

宛先……〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町1-096
 日本折紙協会事務局 編集部「おりがみ研究室」係

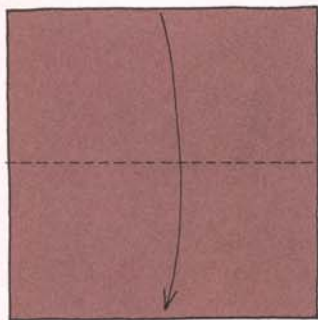
小特集 まめまき

おに ^{ひと} まめ ^{ひと} をまく人がきまったら、さあ、^{げん} き ^{まめ} 元気いっぱい“豆まき”のはじまりです。新聞紙や包装紙で折ったかみしもをつければ、いっそう気分がもりあがりますね。“豆まき”が終わったら、みんなでなかよく^{とし} ^{かず} 年の数だけの^{まめ} ^た 豆を食べましょう。

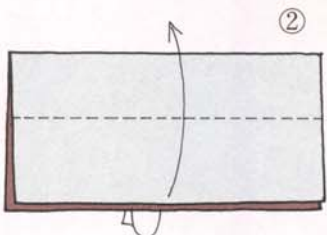
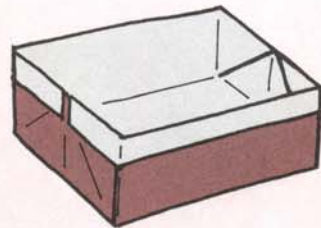
はこ箱

指導：佐野康博

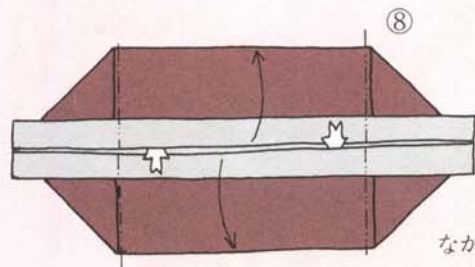
Box instructed by Yasuhiro Sano



①



②



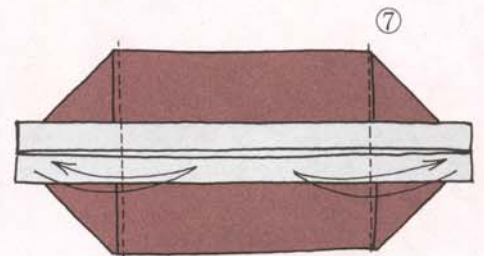
⑧

なかをひらいてかたちをととのえます



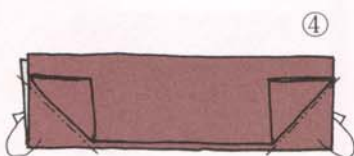
③

上にすし出るように
おります。
(このかげんで、はこの
かたちもかわります。)

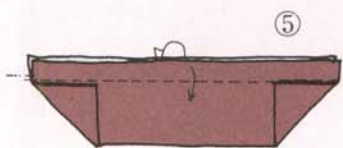


⑦

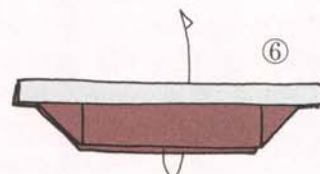
おりすじをつけます



④



⑤



⑥

ざぶとん基本形 Blintz base

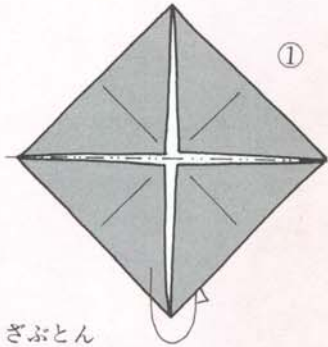


さんほう 三方

伝承

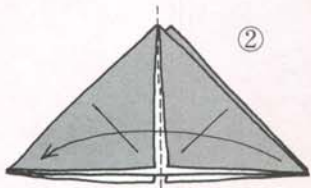
Sanbō

Transmitted

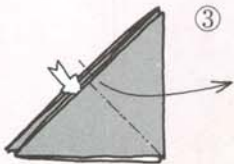


①

ざぶとん
基本形より

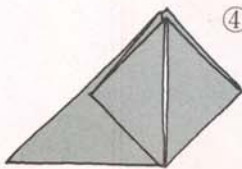


②

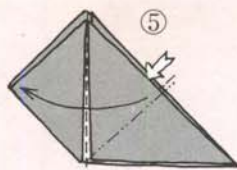


③

ひらいてつぶします

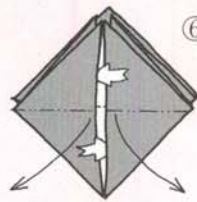


④



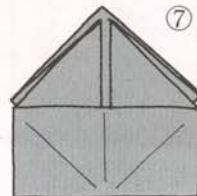
⑤

ひらいてつぶします

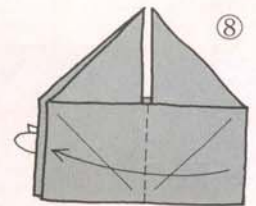


⑥

ひらいてつぶします



⑦

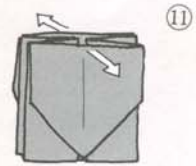
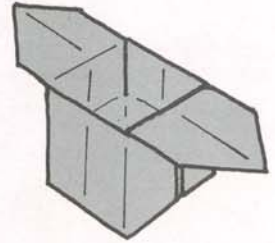


⑧

はんたいがわも
おなじ

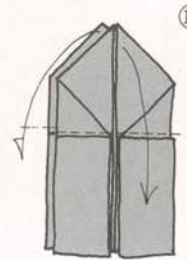


かみしも姿の“ボク”

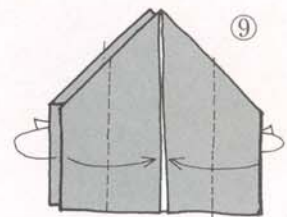


⑪

なかをひらいて
かたちをととのえます



⑩



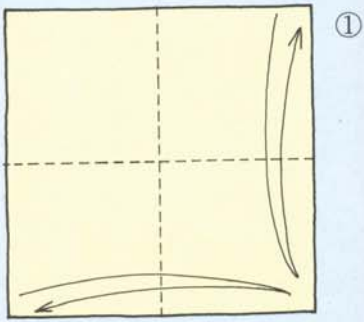
⑨

まめ "豆まき"セット

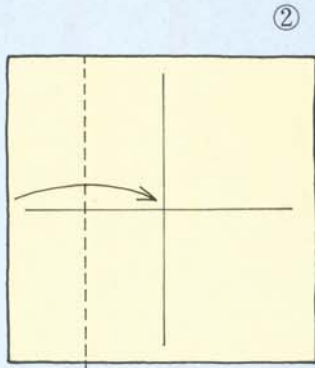
竹川青良

Set of "Bean throwing ceremony"
by Seiryō Takekawa

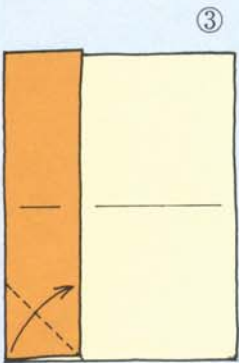
まず Measure



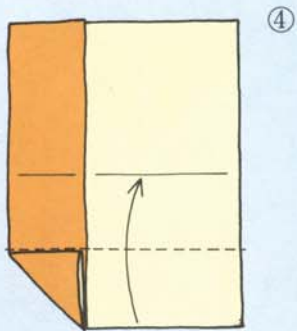
①



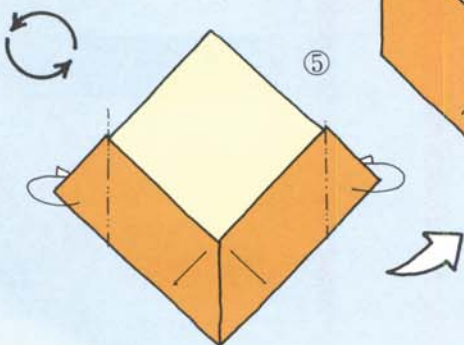
②



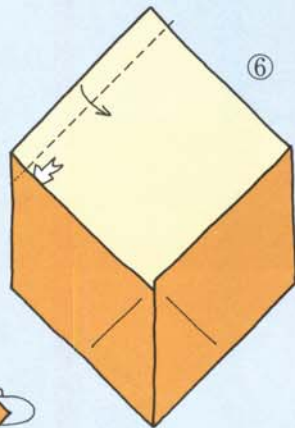
③



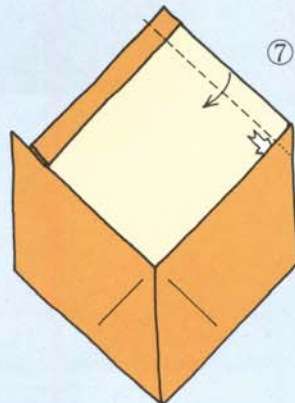
④



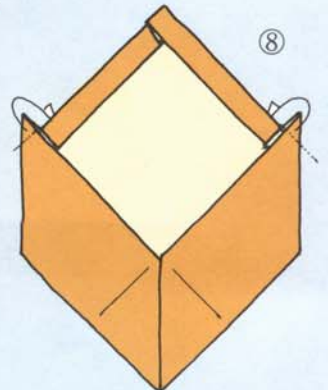
⑤



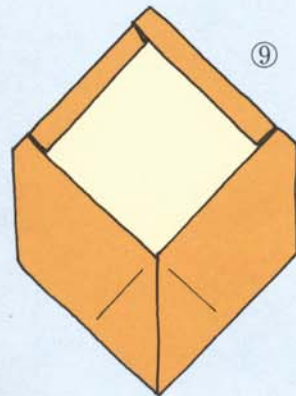
⑥



⑦



⑧



⑨

えをかきましょう。

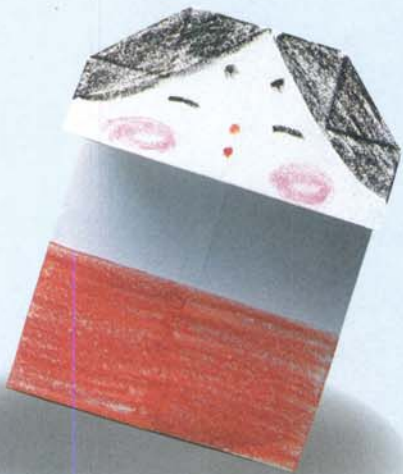


かんきほんけいのん基本形 Door base

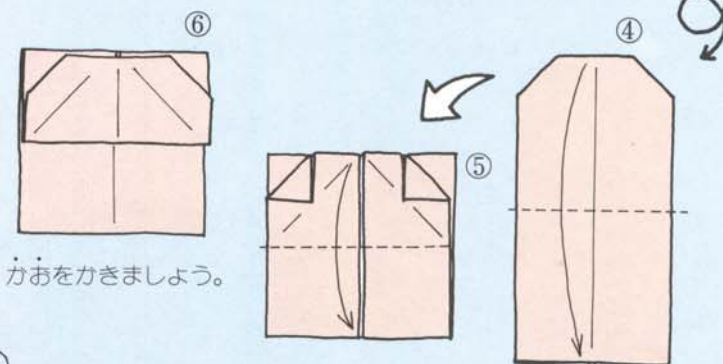
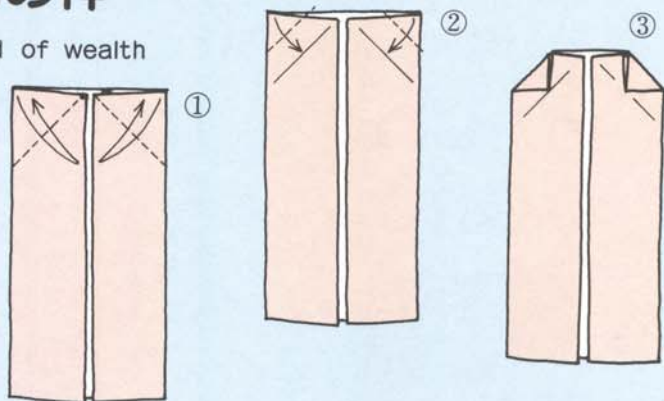


ふくかみの神

God of wealth



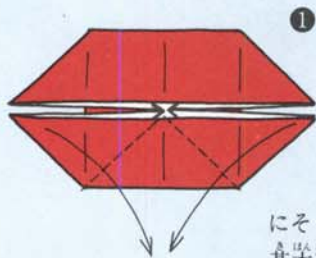
かんきほんけいのん基本形より



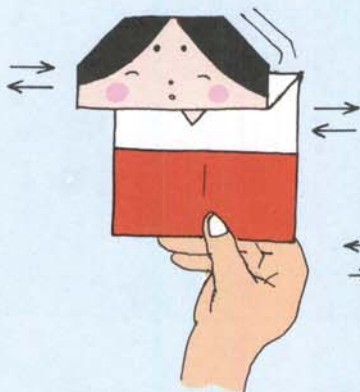
かおをかきましよう。

おにきほんけい鬼

Devil

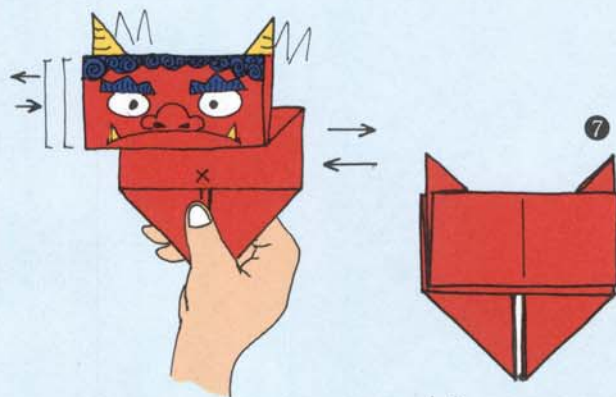
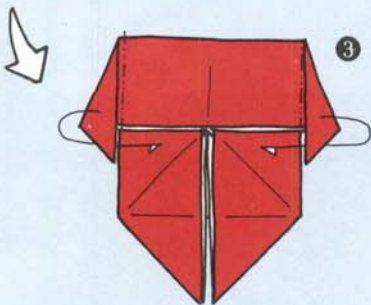
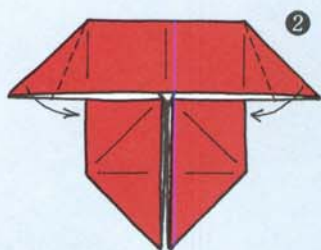


にそうきほんけいぶね基本形より



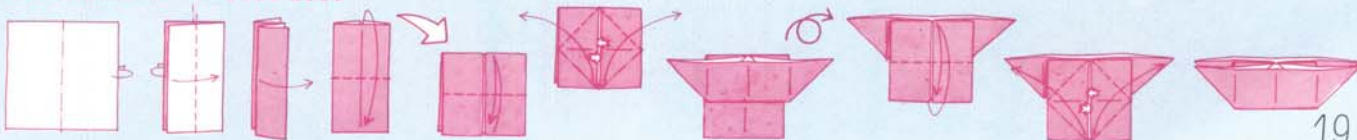
あそびかた

図のように持って、前後に動かします。



かおをかきましよう。

にそうきほんけいぶね基本形 W-boat base



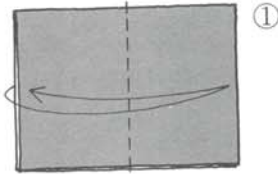
かみしも

日本折紙協会

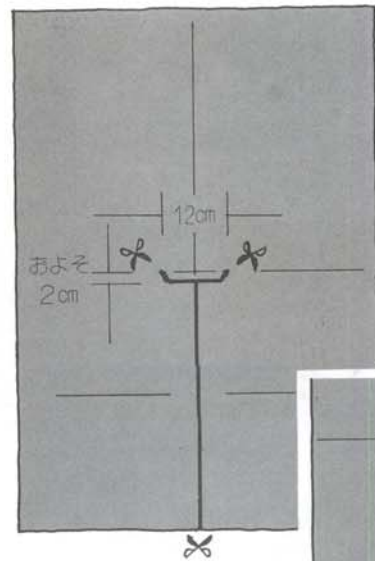
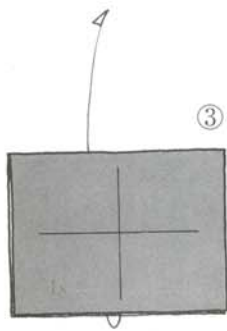
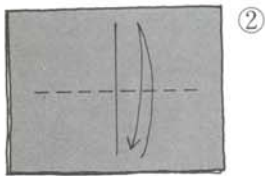
Kamishimo

by Nippon Origami Association

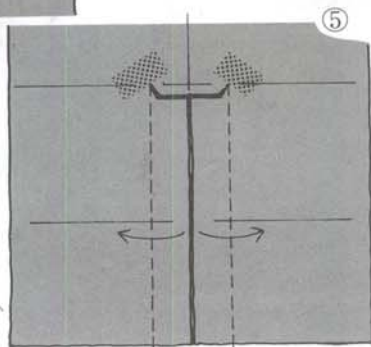
かたぎぬ (肩衣)



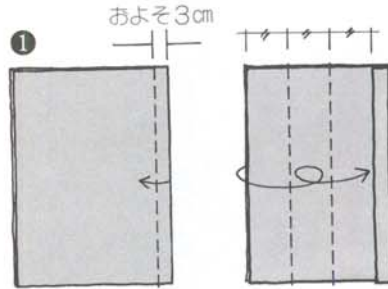
①
はんぶんにおった
かたちから
はじめます



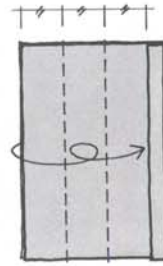
④
のふびんに
セロハンテープなどははって、
やぶれにくくします。



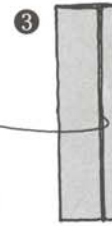
はかま (袴)



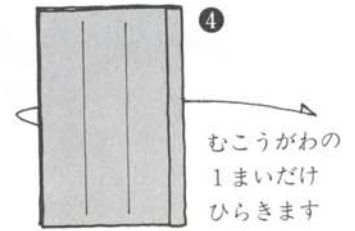
①
はんぶんにおった
かたちから
はじめます



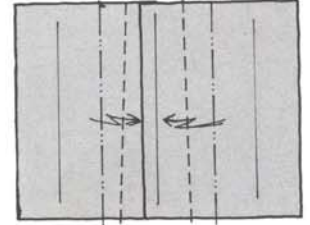
②
まくように
おります



③
おりすじが
ついたら
ひらきます



④
むこうがわの
1まいだけ
ひらきます



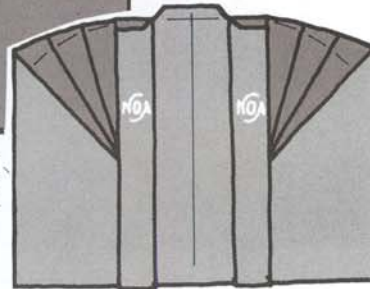
⑤
新聞紙、または、新聞紙とおなじくらいの
おおきさ(たて55cm×よこ81cm)の包装紙など
を3枚よういします。

(この"かみしも"は、身長1~1.2mのお子さん
向きです。小さなお子さんの場合、使用する紙を
小さくしていただけ結構です。)

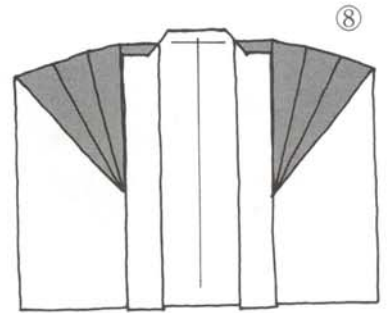


うしろ

かもん(家紋)をつくって、
まえにふたつ、うしろに
ひとつつけます。



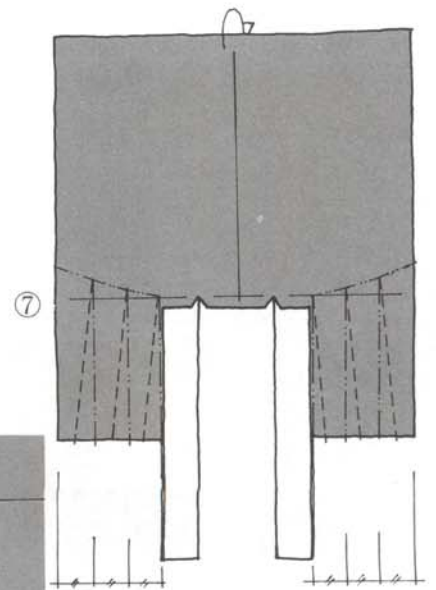
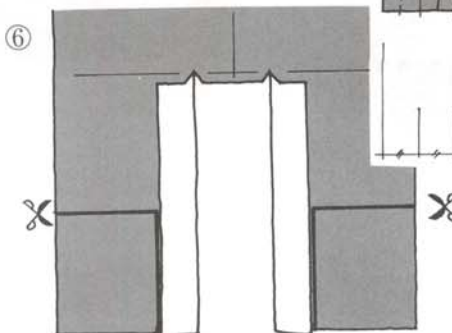
まえ



きつけのときは、
うしろのふびんの
したにひだをとつ
てしゃしんのだ
ようにしてくだ
さい。

もん (紋)

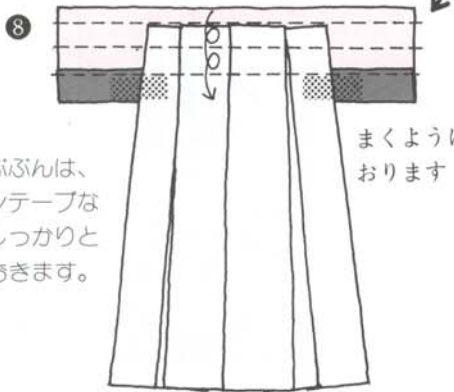
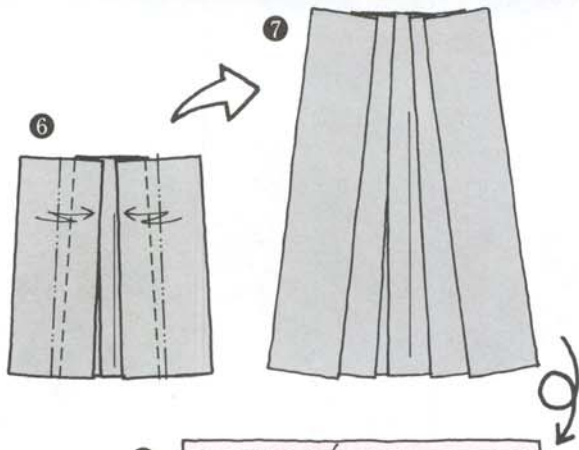
NGA



⑧
ひだをとるよう
に
おりながら
⑩のかたちにな
るよう
おります

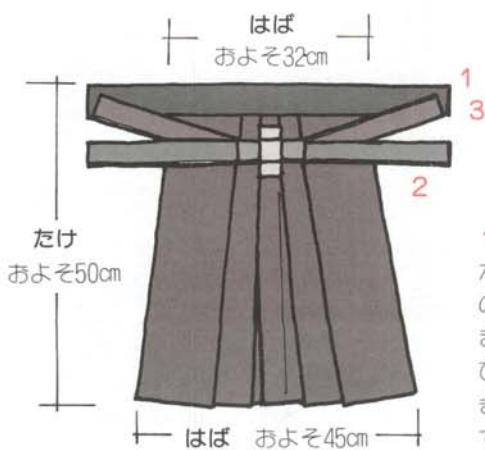
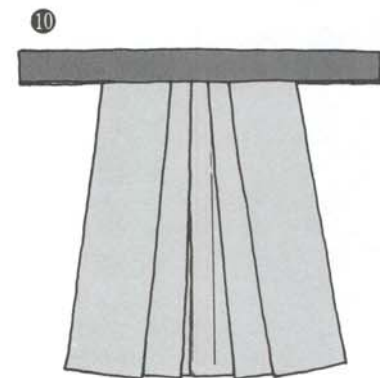
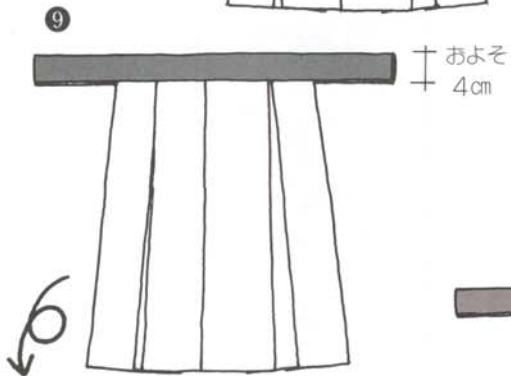
⑨
のふびんに
セロハンテープなどははって、
やぶれにくくします。

ひも (紐)

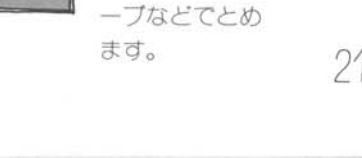
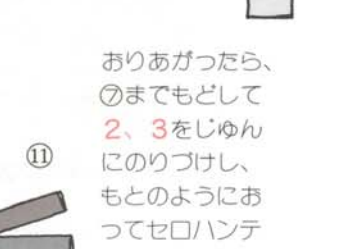
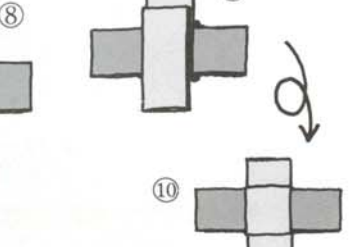
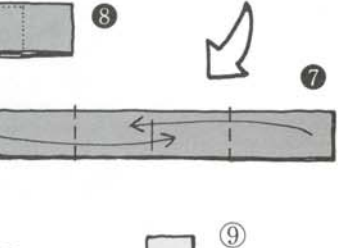
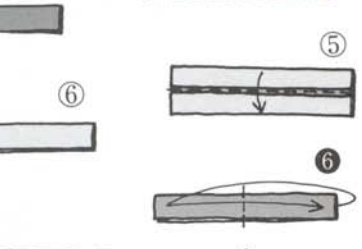
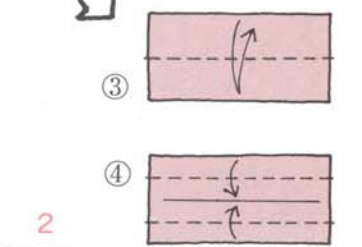
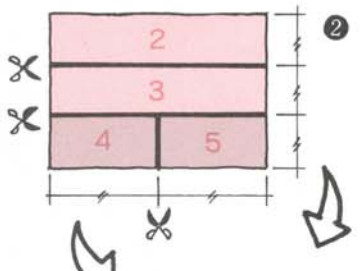
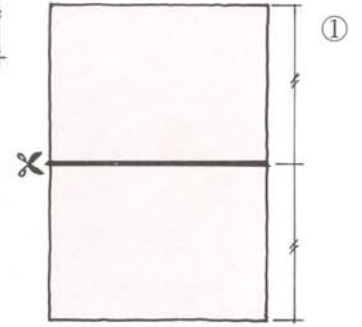
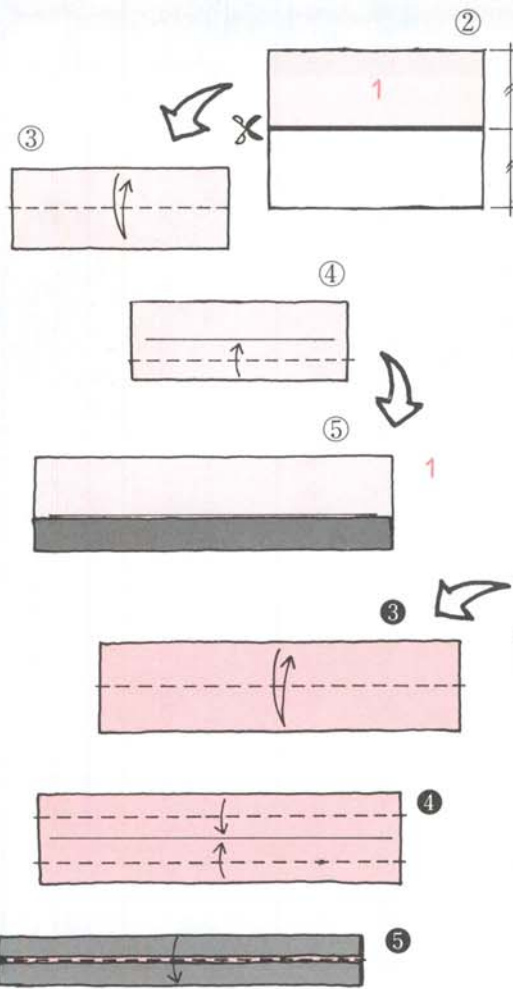


のふぶんは、セロハンテープなどで、しっかりとめておきます。

まくように
おります



1と3のりようはしが
かさなったところは、
のりづけします。
また、1と2のなかに
ひもをとおしておくと、
きつめのときにべんり
です。(写真参照)



うら

おりあがったら、
⑦までどして
2、3をじゅん
にのりづけし、
もとのよう
おってセロ
ハンテープ
などでとめ
ます。



おりがみ

“おりがみ広場”は、読者の皆さんの情報交換のページです。
作品展のこと、折り紙に関したいろいろなお話やご意見など

—おりがみ情報—

■“加瀬三郎おりがみの世界”展

各新聞や週刊誌などですでにご存じの方も多いと思いますが、全盲の折り紙作家として知られる加瀬三郎さんが、57日間のアメリカ訪問の旅(55年10月号既報)を無事終えて、元気で帰国されました。

その加瀬さんの帰国後初の作品展が都内で開かれます。滞米中に生まれた新作も展示されるほか、各種のコーナーや折り紙教室も開かれる予定です。どうぞご期待ください。

◆下町が生んだ全盲のおりがみ作家

“加瀬三郎おりがみの世界”展◆

○会期——1月4日(月)～13日(水)

○場所——松屋・浅草店7階大催場

(東京都台東区花川戸1-4-1)
TEL 03 (842) 1111(代)
交通・地下鉄銀座線または、東武線
浅草駅下車すぐ 7日木曜も開催

○入場無料

■「高浜利恵 海外作品コレクション展」

折り紙作家・高浜利恵さん所蔵の“海外作家の作品展”が東京で開かれます。会期などは下記。なお、詳細は1月号“広場”をご覧ください。

○会期——1月18日(日)～2月10日(水)

○場所——おりがみ会館5階(日曜休館)

TEL 03 (811) 4025(株)ゆしまの小林

■第2回“折り紙供養”日程決まる

「日頃、材料として使う折り紙に感謝するとともに、反古にされてしまう紙などの供養をしたい。」という思いからはじめられた“折り紙供養”が今年も行われます。

主催は、“おりがみを研究する会”。会場は昨年と同じ、東京・墨田区の長命寺で4月11日(日)正午からです。(詳細次号)

急告

八尾西武“折紙展”中止!

1月号でお知らせした“第4回世界折紙展”の西武・八尾店での開催が、百貨店側の都合により、にわか中止となりました。

なお、同展は会場を西武・静岡店に変更して、昭和57年1月2日(土)から6日(水)まで開かれます。

八尾店での“折紙展”開催を期待してお

られた方、また、静岡での開催予告がなかったためにこの展覧会を見逃された方方に多大のご迷惑をおかけしましたことを、深くお詫び申し上げます。

また、これとは別に、国内の作品を中心にした“折紙展”(NOA後援)が西武・沼津店で開かれます。会期は1月2日から6日までの5日間です。

—おたより—



今年(昭和56年)の10月18日(日)、常盤木学園高等学校の学園祭で“折紙展”をさせていただきます。在校生はもちろん、その父兄の方々、同窓生、男子学生など大勢の方々が見てくださいました。

飾り台にお花畑と猿山を作った他に、“生活に役立つ折り紙”、“遊びの折り紙”のコーナーを設け、壁は壁面飾りや色紙で飾ってみました。同時に開いた“折紙教室”へも次から次とお客様が絶える事なく、お手伝いいただいた方々と共に、嬉しい悲鳴をあげていました。日本折紙協会の案内書は、いたずらに等されない様に手元に置き、希望される方にだけ差し上げました。

「1日だけの展示ではもったいない」とか「次はどこで開くの」といった声があったのは嬉しかったのですが、一方で

「折り紙は鶴ぐらいしか知らなかった」との声に普及の足りない事を感じ、これを機会にまた普及に努めなければと思いました。

つたないミニ折紙展でしたが、大勢の方々に見ていただき、少しでも折り紙に対する考え方が良い方へ向かえば…と願っております。

(〒983 宮城県仙台市小田原1-8-33-604
児山義枝)

日本折紙協会(NOA)の入会案内書が新しくなりました。展示会や折り紙教室での会員勧誘に最適、カラー版のととてもきれいなものです。ご入用の節は協会事務局にお申し付けください。(事務局)

今年(昭和56年)の須坂は、台風の影響で各所の運動会やお祭りが中止になって静かな秋になりましたが、第9回須坂市民文化祭だけは実行され、お蔭様で私も折り紙作品数点を出品・展示いたしました。

11月1日～3日まで、会場には多くの人が見に来てくださり「折り紙を教えて欲しい。」という方や、「長野丸光百貨店での巡回展(昭和56年5月)を見ました。」とおっしゃる方が何人かありました。また、加瀬先生渡米のことや、協会の名前を知

広場

サークル活動や、お寄せください。

っている人も多く、そういった方々とお話して「思いきって展示して良かった。」と思っています。しかし、須坂ではまだまだ「折り紙は女・子供のやるもの。」という観念から人々がぬけきれていないことを感じました。

ところで、先日、以前に私の勧めで協会に入会された会員の方から、「毎月本が届くと、父親と子供とで夢中になって折っている。子供が一つの事を集中してできるようになってよかった。」との言葉をいただき、入会をお勧めした甲斐があったと喜んでます。

いろいろとやってみて、活動しようと思えば活動できる要素がたくさんある事を知り嬉しく思っています。現在、どなたか大人の方々と共に活動できれば、また、「須坂折り紙会」なるものが誕生してくれればと願いつつ、折り紙を手に毎日を過ごしております。

(〒382 長野県須坂市小山町 681-5

小林俊彦)

私の住んでいる出雲市で、障害をもつ子の成長・発達を願っている者達が集まって「障害をもつ子の福祉と教育と医療をすすめる会」というのを作っていますが、この会で月1回、日曜保育と銘うって、子供達を集めて遊んでいます。今回はミニ運動会を計画しました。

子供達が楽しんでできる手作りの競技



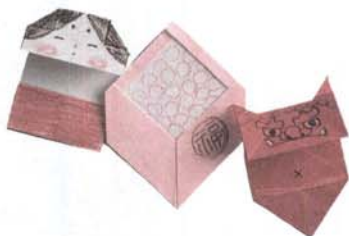
をと思い、考えついたのが旗とりやお面かぶり競争。パンダ、カップ、リボンをつけた人形等の他にたくさんの動物や仮面を折りました。勿論、当日は最も人気のある競技になりました。

バギー車や歩行訓練車で走る子、四つんばいになったりしながらも精一杯お面の所まで走る子、そしてお弁当を食べる時も閉会後もずっとお面をかぶっていた子供達。来年もこの競技をとり入れたいと思いました。

なお保育日には折り紙コーナーも設け、たたんだり、開いたり、破ったりさせて、障害をもつその子達なりに折り紙を活用させています。

(〒693 島根県出雲市大津町1387

原 泰子)



講習会情報

各地方でのおもだった講習会や教室の《1月の予定》をお知らせします。なお、このほかにも既報のサークル活動や教室も活動していますのでよろしく。

(① 日時 ② 講師 ③ 内容 ④ 費用 ⑤ 会場・交通 ⑥ 連絡先)

◆ 関東地方 ◆

○「折紙館(おりがみやかた)」定例講習会

①、7日(木)午後6～8時 中・上級向
9日(土) " " " " " "
21日(木)午後2～4時 初・中級向
23日(土) " " " " " "

②、中野独王亭。③、各級に合わせた創作作品(新作)を紹介。④、材料費等実費。⑤、喫茶「折紙館」(東京都世田谷区北沢2丁目34-3 クリスタル・バスル2F)小田急線下北沢駅下車北口より、北へ徒歩約5分。⑥、03-469-9715 折紙館。

○「いっしょに折りましょう会」定例会

①、1月はお休み(※他の月は毎月第2・3土曜、午後1時～4時)。②、山口真。③、みんなで楽しく。④、月2回700円(材料費込)。⑤、湯島のおりがみ会館(東京都文京区湯島1-7-14、国鉄お茶の水駅より徒歩約10分)。⑥、03-811-4025 「ゆしまの小林」中村又は03-946-6664 山口

◆ 中部地方 ◆

○「ラ・ポーラ折り紙教室」

①、9日・16日・23日・30日(第1土曜日を除く毎土曜日)。②、佐竹保正。③、季節のものや実用のものなど。④、1回500円。⑤、名古屋ポーラビル2階(名古屋市中区栄2-9-26 地下鉄伏見駅より南へ徒歩約5分)。⑥、052-201-3715 ラ・ポーラ運営事務局。

◆ 関西地方 ◆

○「日本折紙協会大阪支部」定例会

①、16日(土)午後1時～4時(※他の月は毎月第1・3土曜日)。②、大阪支部会員。③、楽しめるものを幅広く。④、1カ月1000円。⑤、総合印刷(株)内(大阪中津大定警察署東、地下鉄御堂筋線中津駅下車徒歩1分)。⑥、0720-57-2180 桃谷。
○「京都おりがみ会」定期講習会
①、1月は24日(第4日曜)のみ、午後1時30分～4時。②、荒木京。③、折り紙による色紙(しきし)絵の構成と制作。④、1回500円。材料費等実費。⑤、荒木京宅(京都市左京区吉田中大路町1)市/バス東一条下車東へ徒歩約10分。⑥、075-771-6910 荒木

今月号に作品などが掲載されている皆さんです

荒木 京 (〒606)

京都市左京区吉田中大路町1

熊坂 浩 (〒177)

東京都練馬区三原台3-16-3

高木 智 (〒606)

京都市左京区下鴨泉川町36

田中陽子 (〒400)

山梨県甲府市山宮町3000-14

竹川青良 (〒631)

奈良市疋田町2-2-9

朝日 勇 (〒333)

埼玉県川口市上青木1-21-8

伊藤美恵 (〒171)

東京都豊島区千早町1-45-3

スサーナ・アラシロ

(Mrs.) MARIA SUSANA TANAKA de ARASHIRO
Pasaje Manuel Padilla 4051,
(1430) Buenos, Aires,
ARGENTINA

藤本修三 (〒669-23)

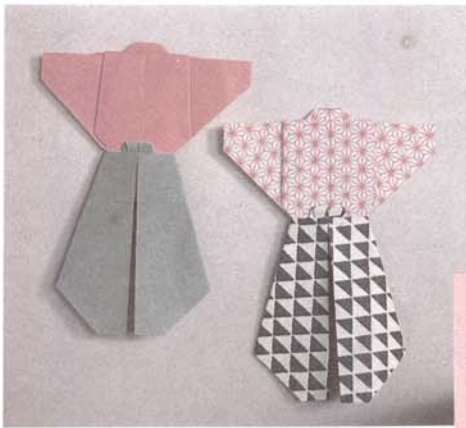
兵庫県多紀郡篠山町郡家23-4

NOA

おりがみガーデナーズ

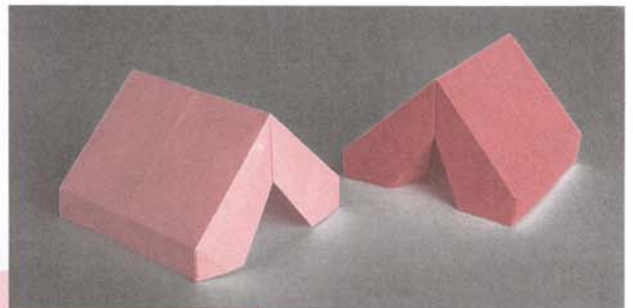
ここでご紹介する作品は、NOAの会員の皆さんから寄せられた創作作品です。

みんなすばらしい作品ばかり。あなたもぜひ参加してください。

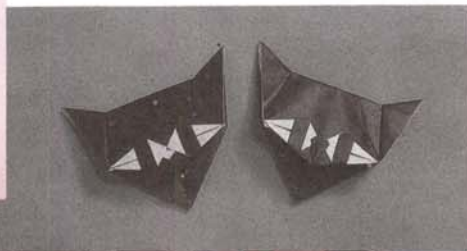


イス・テーブル・
衣装 (神尾 齊)

テント
(木下一郎)



くすだま (峯ヒロコ)



指人形“こねこちゃん”・
ユニットによる敷物とくす玉 (石橋美奈子)



作品をお寄せくださった皆さん (10月31日締切分、敬称略)

- 吉野一生 (埼玉県) —— ブルドッグ
- 寺田徳重 (大阪府) —— オーナメント・チロリアンハット
- 渡辺トミ枝 (千葉県) —— キラキラお日様
- 丁子和生 (愛知県) —— 般若・蜂・花差し
- 神尾 齊 (岡山県) —— 衣装
- 木下一郎 (大阪府) —— 松花堂弁当・蔵・ラン
- 長谷川太市郎 (広島県) —— 七つの子
- 松原みち子 (京都府) —— 菓子“松竹梅”・くす玉
- 石橋美奈子 (大阪府) —— ユニット
- 中野光枝 (東京都) —— こまいぬ・だるま・稲穂・矢
- 木村鋭景 (東京都・小1) —— 鬼
- 羽石秀矢 (東京都・小1) —— 羊
- 小林俊彦 (長野県) —— ユニットによる立体・花・台・重ね箱
- 駒井靖彦 (大阪府) —— シェパード・マルチース・ウサギ・ネズミ・オウム
- 高橋吉永 (新潟県) —— 雪だるま・ペンギン・アフリカのフッシュUMANの顔・お父さん、お母さんの顔・亀・キューピーちゃん
- 中川邦治郎 (東京都) —— セントバーナード・コリー・ボクサーポインター
- 佐野康博 (埼玉県) —— ねぶた祭り
- 森本林平 (東京都) —— おびなとめびな (2種)

今月号の“おりがみガーデン”では、お部屋に飾れる観賞用の植物を2点、ご紹介します。
 “ラン”は1980年5月号(モノクロ版)で発表されたもの、“折り鶴らん”は第3回世界折紙展
 に出品された作品です。

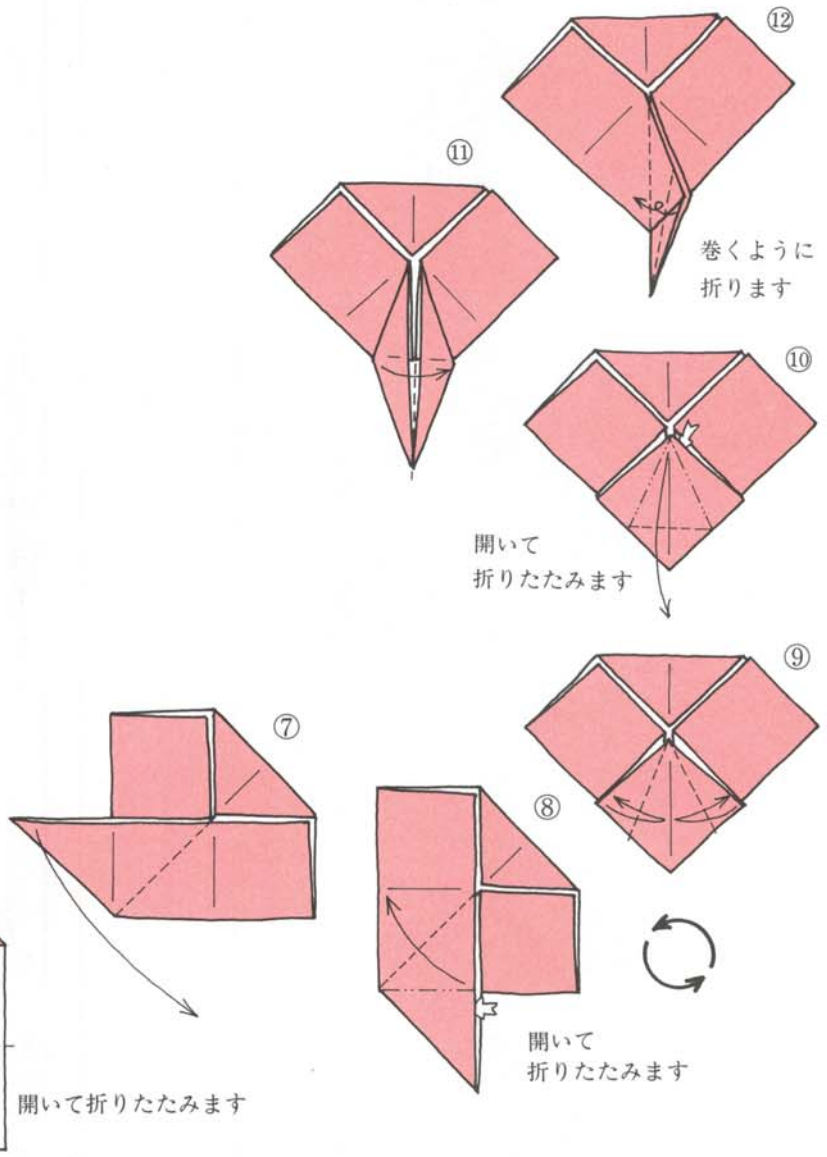
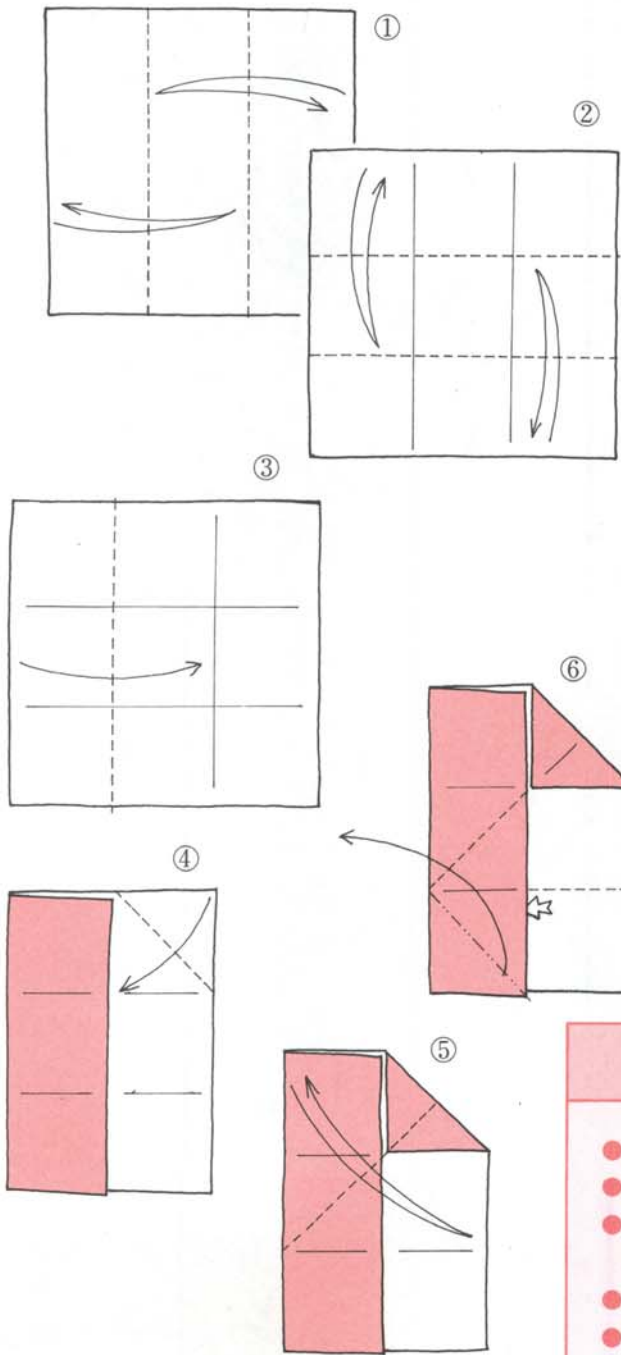
26ページにつづく

ラン

朝日 勇

Orchid

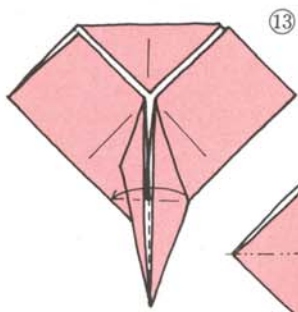
by Isamu Asahi



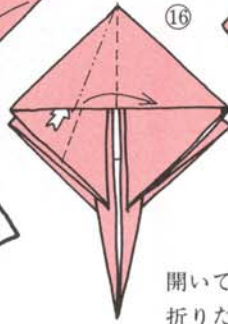
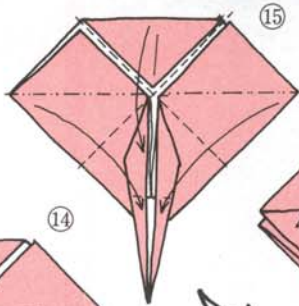
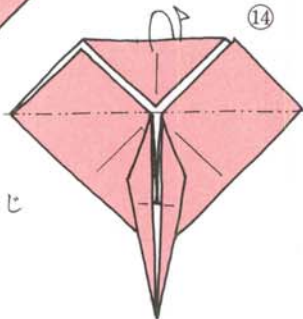
皆さんからの作品をお待ちしております

- 正方形などの単純な形で折った作品であること。
 - 必ず創作であること。(ただし伝承作品の新しい感覚での利用法なども含めます。)
 - 応募作品にはできるだけ折り図、または折り順を示すものをそえてください。
基本形から始められるものでしたら、その基本形からで結構です。
 - 作品は同じものを2点送ってください。
 - 応募作品のうち特に良いと思われるものはこの雑誌で紹介し、できるだけ折り図もつけていきたいと思っております。
 - 応募作品は返却しませんが、作品と折り図は協会にて、一定期間大切に保存いたします。
 - あて先…〒102 東京都千代田区五番町12 ドミール五番町 1-096
日本折紙協会 編集部
- ※電話番号、年齢を必ずお書きください。

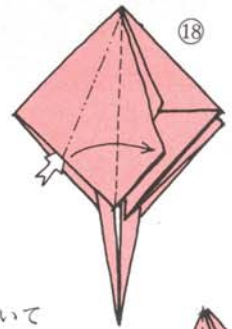
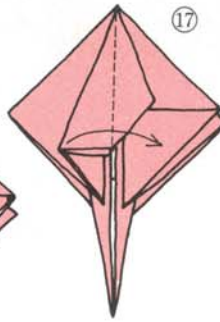
25ページよりつづく



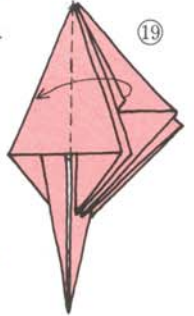
反対側もおなじ



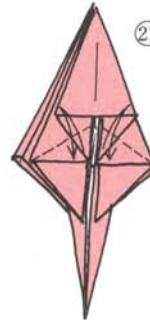
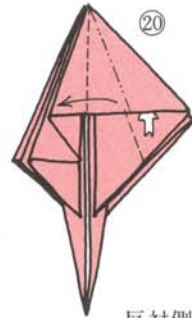
開いて
折りたたみます



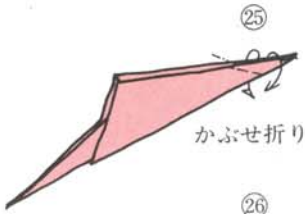
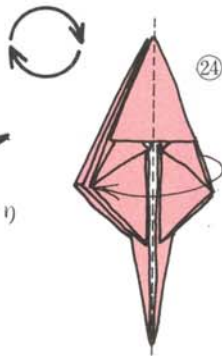
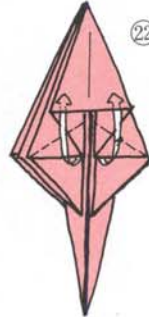
開いて
折りたたみます



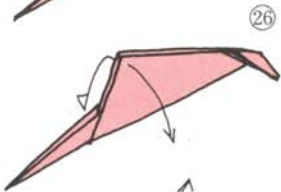
反対側も同じ



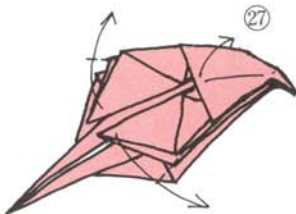
差しこみます



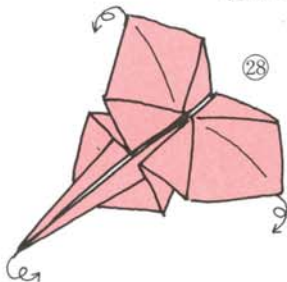
かぶせ折り



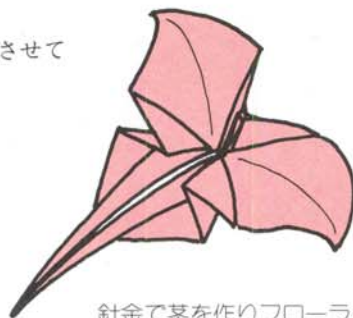
かぶせ折り



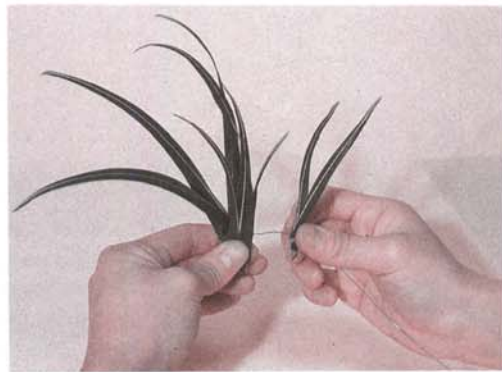
花びらを開きます



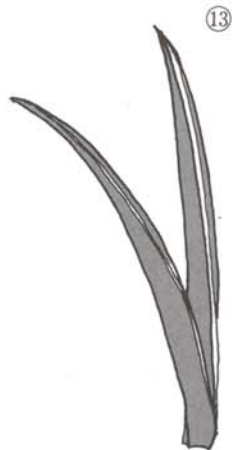
花びらの先端をカールさせて
形を整えます。



針金で茎を作りフローラ
テープを巻いて、次ページ
の葉をつければできあがり
です。



大きさのちがう紙で折ったものを何本かたばねて、
細い針金でまとめます。
(中心に小さい葉をもってくるのがよいでしょう。)



15

これをいくつか作って
2・3ページの写真を参
考に、構成しましょう。



折り鶴らん

伊藤美恵

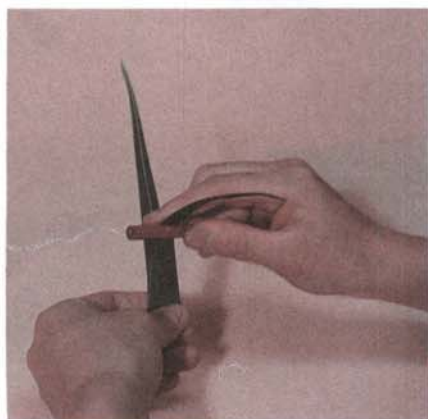
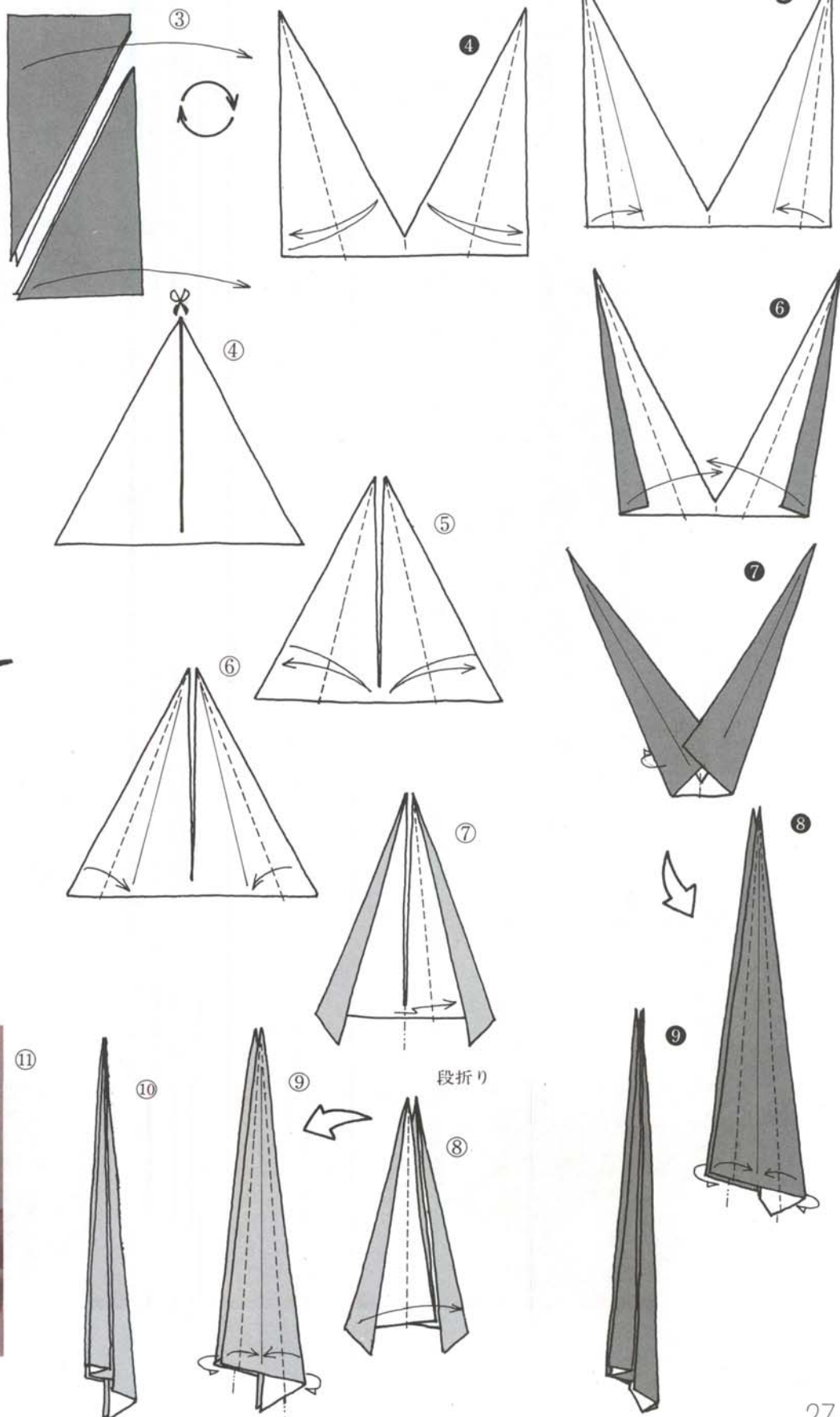
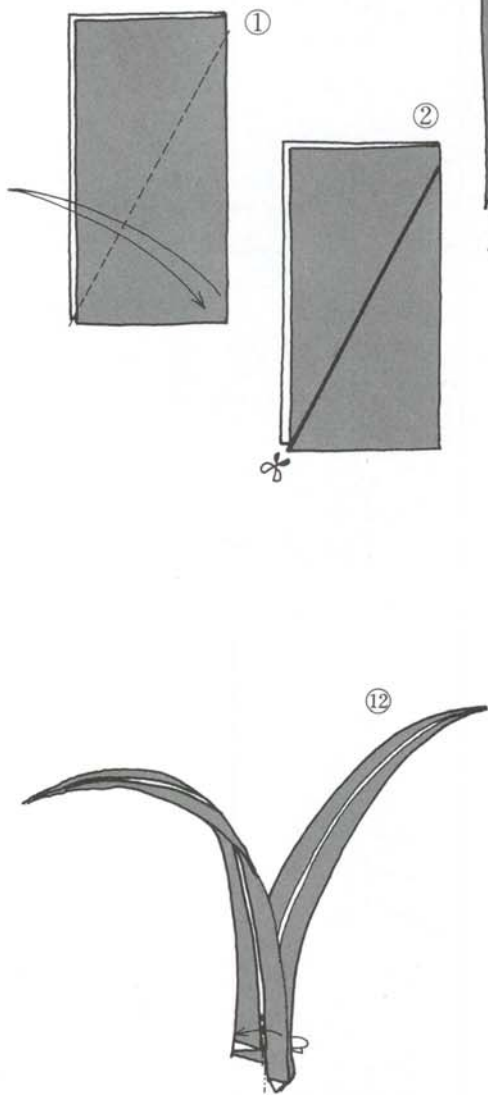
Orizuru-Ran

by Mie Itō

色のついた方を中心に折ると、白の中に緑の筋の入った“折り鶴らん”ができます。

また、白い小さな紙で“折り鶴”を折り“花”としてあしらうと、しゃれた感じになるそうです。

1枚の紙から4枚の葉ができます。



写真のように鉛筆などでして、カールさせます。

海外の折り紙

—“第4回世界折紙展” 出品作品より—

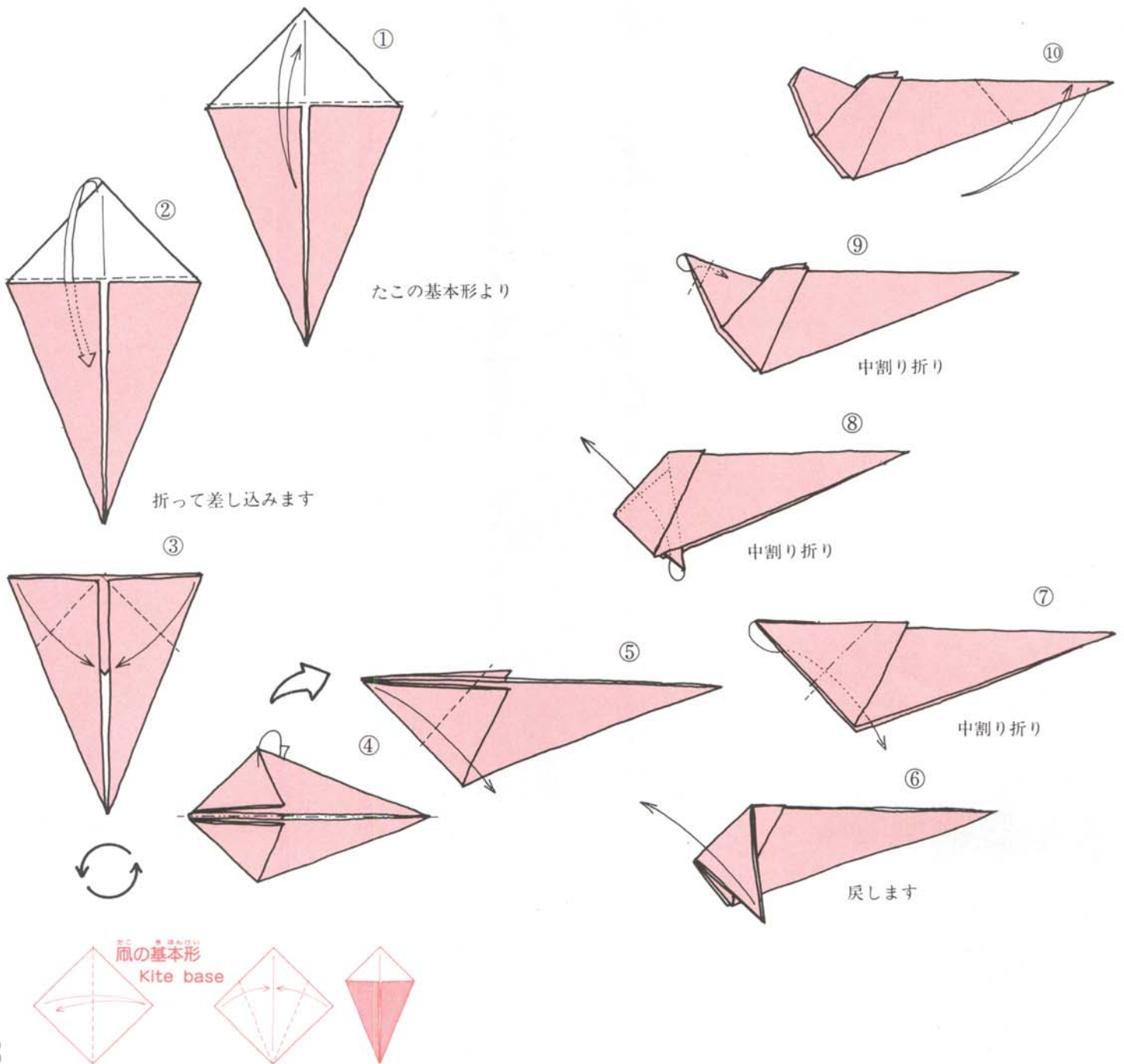
親豚仔豚

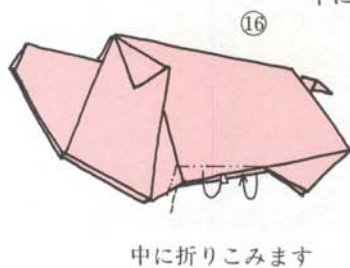
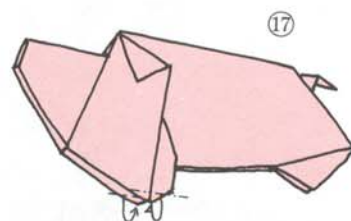
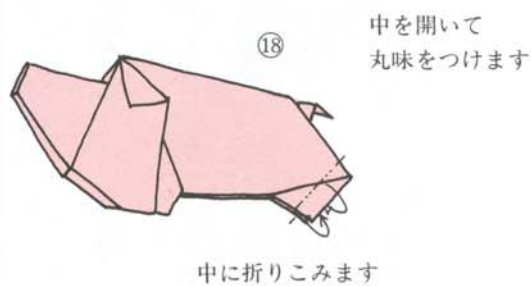
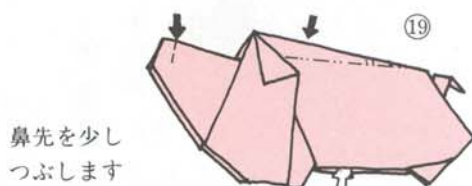
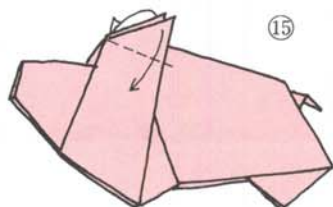
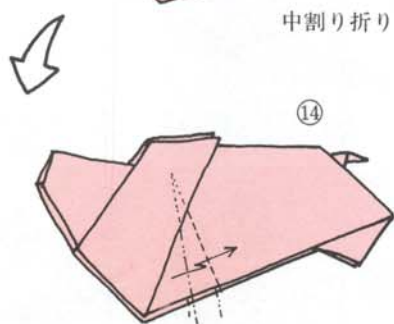
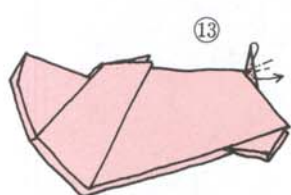
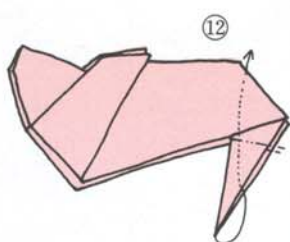
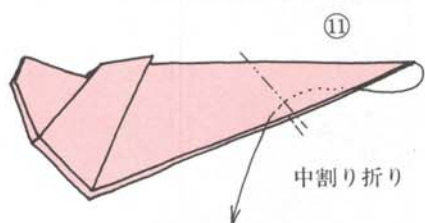
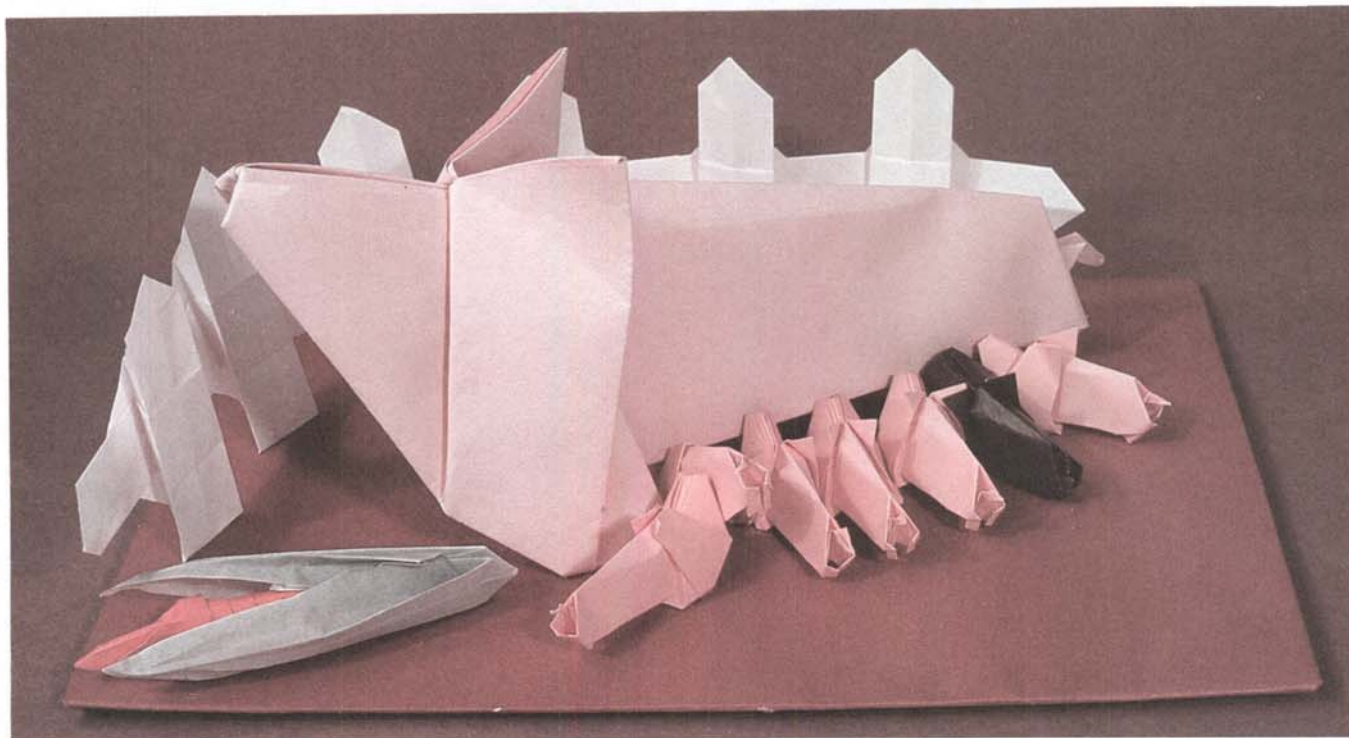
お乳を飲もうとひしめいている仔豚たちと
大きくてやさしいおかあさん豚のほほえまし
い光景が人気を呼んだ作品です。

ブタ

スサーナ・アラシロ (アルゼンチン)

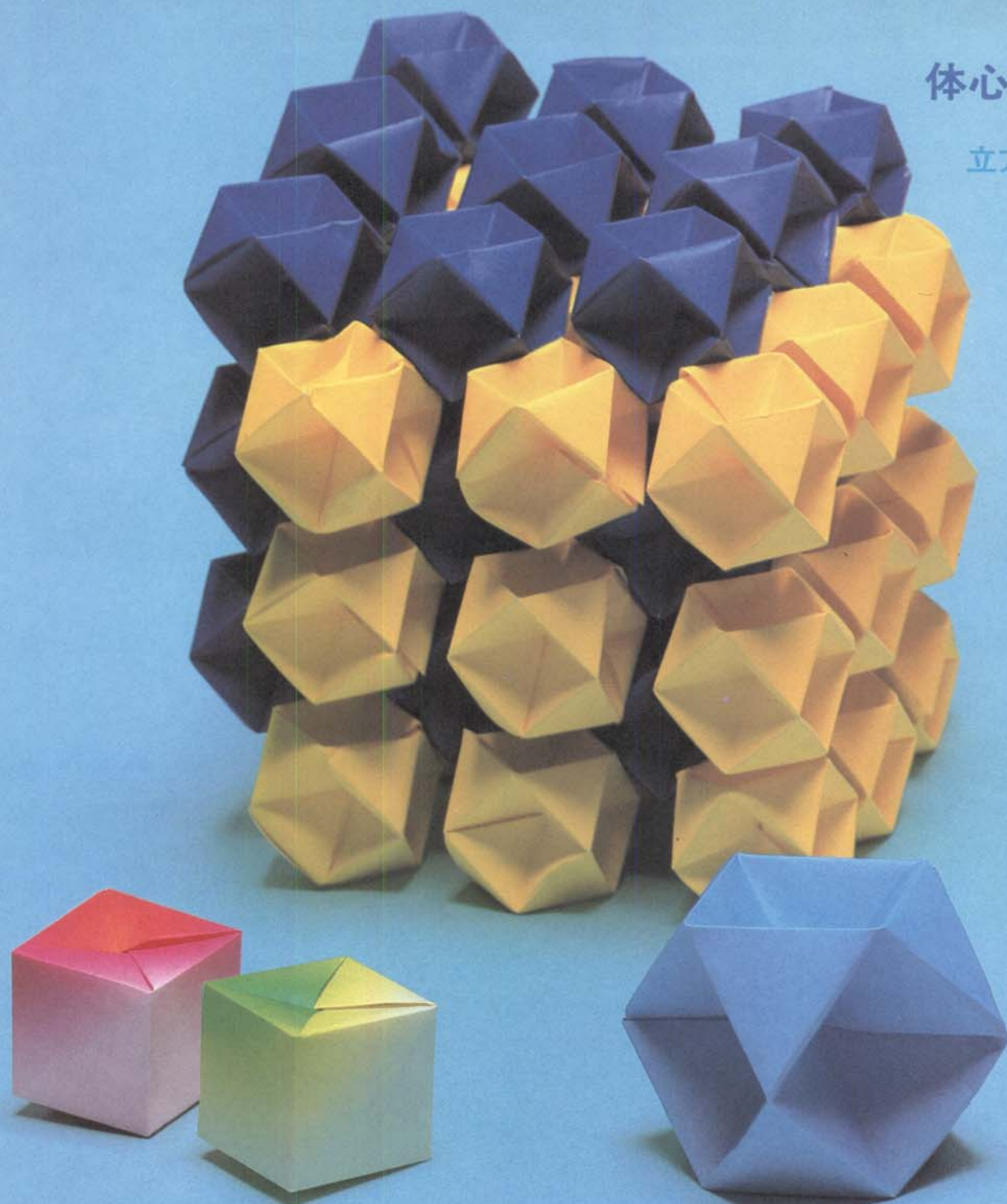
Pig by Maria Susana Tanaka de Arashiro (ARGENTINA)





体心立方格子

立方8面体による



立方8面体(等稜14面体)



おりがみギャラリー No. 23

結晶

藤本修三

この「おりがみギャラリー」は、折り紙ファンの皆さんに少しでも多くの作品をお楽しみいただこうと企画されたコーナーです。また、ここでご紹介する作品は、そのいずれもが大作ばかりです。したがって、これらの作品すべての折り図紹介はいたしかねますので、この旨ご了承の上、目で見ると鑑賞のためのコーナー」を十分お楽しみください。

—編集部—

結晶構造 (塩化セシウム型)

正20面体の応用

リンゴの実 柿の実 ブドウの実



六角箱

正20面体

日本折紙協会第8期総会開かれる



昭和56年の秋も深まりを見せはじめた11月8日(日)、東京・千代田区にある主婦会館において“日本折紙協会第8期総会”が開かれた。

総会は、出席者34名・委任状1026通で成立。開会の辞のあと、日本折紙協会佐野康博理事長挨拶、第8期(昭和55年10月1日～昭和56年9月30日)事業報告、決算報告に続き、第9期(昭和56年10月1日～昭和57年9月30日)事業計画および予算案の審議に移り、満場一致で可決成立。また、任期を2年としている役員が任期が満了となったため、その改選が行われ全員留任と決定した。なお、会員増加に伴う評議員制導入の件についても審議され、満場一致で可決。午後4時、全議題を消化し無事終了した。

日本折紙協会新役員(敬称略)

- 会 長……下中邦彦
 理 事 長……佐野康博
 常任理事……大橋皓也・木下一郎・熊坂浩・重松祥司・内藤正光・長野耕平・浪花益夫・真下治隆
 理 事……荒木京・岩田光弘・加藤詮明・加瀬三郎・小林仲太郎・高浜利恵・竹川多四郎・中村源蔵・桃谷好英
 監 事……倉沢藤吉・佐竹保正
 顧 問……内山興正
 参 与……友近忠至

—おしらせ—

日本折紙協会事務局、年末・年始の業務にいてお知らせします。

- 休業日——日曜・祝祭日と第1・3土曜 年末31日・年始5日まで。
- また、平日の業務については下記です。
- 事務受付——午前9時30分より、午後5時30分まで。
- 昼休み——午後12時30分より1時30分まで。

《おりがみ》

バックナンバーのお知らせ “バレンタイン・デー” 特集 掲載号

今月号誌上では、“バレンタイン・デー”の特集はしていません。そこで、“バレンタイン・デー特集”のあるこの2冊をご紹介します。



1980年
(昭和55年)
2月号
(通巻53号)
定価 500円
送料 60円



1981年(昭和56年)
2月号(通巻66号)
定価 500円
送料 55円

●55年2月号

贈り物にはさんだり、つけたりするのに最適のハート4点が紹介されています。また、プレゼントにも最適の「ボトルキャップ」の折り方説明や指人形を使ったお話、おひなさまなど、楽しい工夫がいっぱいです。

●56年2月号

簡単なハート2点と、ハートのついた封筒写真の“エンゼル”の折り方が掲載されています。他には、冬の壁面構成、ノアちゃんへの折り方、節分など、楽しめる内容です。

イラスト——青木 一

写真——杉本広司・松原千恵子

デザイン・折り図——日本折紙協会

※本誌よりの無断転載を禁ず。©日本折紙協会

© 1982 Nippon Origami Association

おりがみ第8巻第2号 通巻78号

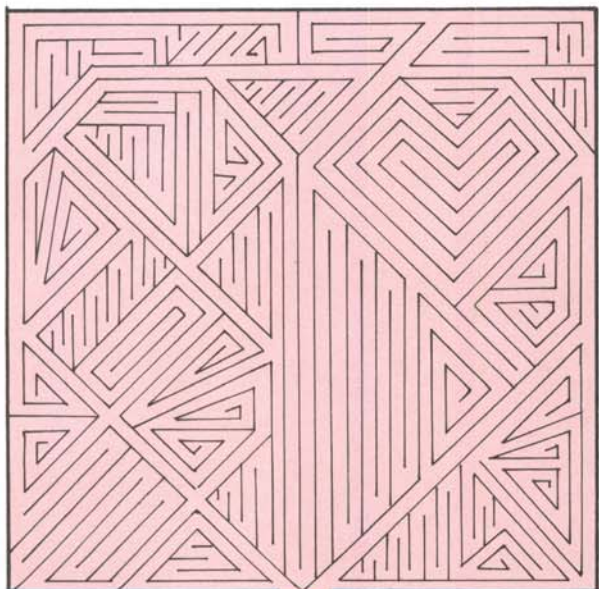
1982年2月1日

発行——日本折紙協会
 発行人——佐野康博
 編集人——松原千恵子
 スタッフ——高尾京子・堀 祐子
 住所——〒102 東京都千代田区五番町12番地
 ドミール五番町 1-096
 電話——03 (262) 4764 (代)
 印刷——株式会社東京印書館
 用紙——北越製紙株式会社
 定価——500円(送料 55円)

※乱丁・落丁のときはお取り替えいたします。

おりがみ頭の体操

おりがみ迷路 No.2 今月の問題



スタート ↑ ↓ ゴール

♥11月号の答と当選者♥



- 沢 コヌイ (大阪府) 又吉史紗子 (沖縄県)
 波谷 初美 (山形県) 宮崎 粧子 (神奈川県)
 西川 誠司 (奈良県) (正解者—他42名)

◆ヒント◆

折り紙で作った、
○○○の形

“おりがみ迷路第2弾”2回目です。ガンバッテ挑戦してください。スタートからゴールまでうまくたどると、通った跡は何の形になるでしょうか?

答は、巻末とし込みのハガキに「たどった跡」と「何の形か」を書いてお送りください。正解者5名に“折り紙セット”を差し上げます。(正解者多数の場合は抽選)

締め切りは、1982年2月10日(当日消印有効)。正解と当選者の発表は5月号誌上で行います。たくさんのご応募、お待ちしております。

《おりがみ》 バックナンバーのお知らせ

	バックナンバー残部号数	特 集 内 容	定 価
書籍小包扱い	1975年(昭和50年) 10月号通巻2号	ヒコーキ 犬 実用の折り紙(メモ立て、状差し)	定価500円
	1976年(昭和51年) 6月号通巻5号 8月号通巻6号	兜 鳥 幼児の折り紙(指人形) 表紙に少々難有り 舟(古典から新作まで) コアラ 在庫僅少	
	1977年(昭和52年) 2月号通巻9号 6月号通巻11号 8月号通巻12号 10月号通巻13号 12月号通巻14号	ひな祭り パンダ カラーボックス ヒコーキ マジック折り紙 海の仲間 セ七夕飾りとモビール 品切れ 楽しいショッピン グ 秋 クリスマス きせかえ人形 インテリア 品切れ近し	定価380円
	1978年(昭和53年) 2月号通巻15号 8月号通巻18号 10月号通巻19号 12月号通巻20号	折り紙あそび ひな祭り かわいいペット(犬と猫) のりもの 世界の建物 遊べる折り紙 昆虫 品切れ パーティーをひらこう お正月を飾ろう 品切れ	
	1979年(昭和54年) 2月号通巻21号	ひな祭り 節分 おままごと	
	第三種郵便物扱い	8月号通巻47号 10月号通巻49号 12月号通巻51号	ノアちゃんの夏休み(海と山) おりがみ運動会 お月見 クリスマス(飾り) お正月(実用折り紙) 品切れ
1980年(昭和55年) 2月号通巻53号 6月号通巻57号 7月号通巻58号 8月号通巻59号 9月号通巻60号 10月号通巻61号 11月号通巻62号 12月号通巻63号		冬の夜話(指人形) パレンタイン・デー おりがみみこし くす玉 父の日 SF七夕祭り みんなで遊ぼう 夏休み工作集(モビールと暑中見舞い) おばけ屋敷 楽しい劇遊び(お面の工夫) 敬老の日のプレゼント 秋の壁面飾り 手品に使えるふしぎな折り紙 秋の野山へハイキング 動物 ふしぎの国のクリスマス	
1981年(昭和56年) 1月号通巻64号 増刊号通巻65号 2月号通巻66号 3月号通巻67号 4月号通巻68号 5月号通巻69号 6月号通巻70号 7月号通巻71号 8月号通巻72号 9月号通巻73号 10月号通巻74号 11月号通巻75号 12月号通巻76号		お正月(実用折り紙、遊べる折り紙) 在庫僅少 鳥(シヤモ・ちゃほ・長尾鳥・鶏・火の鳥) モノクロ判 冬の日のノアちゃん パレンタイン・デー 節分 ひな祭り くす玉 品切れ近し 壁面飾り“春” くす玉 品切れ近し 子どもたちの作品その1 かぶと のりもの 子どもたちの作品その2 在庫僅少 夏の壁面飾り 宇宙旅行 付録:カラーホイール折紙 海の生物 恐竜 在庫僅少 たのしいどうぶつえん 多面体 在庫僅少 あそべるおりがみ 新干羽鶴 おままごと 戦車 クリスマスの壁面づくり、カードとかざり	定価400円 定価500円
1982年(昭和57年) 1月号通巻77号		お正月かざりと犬 ノアちゃんの“きもの”	



●送料(12月末日現在)
通巻2~21号(書籍小包扱)
1冊200円 2冊250円
3・4冊300円 5・6冊350円
7・8冊400円 9・10冊450円
11・12冊500円
通巻47~53号(第3種郵便扱)
1冊60円 2冊80円
3冊95円 4冊115円
5冊135円
6~15冊は書籍小包扱と同額です。
通巻57~72号(第3種郵便扱)
1冊55円 2冊70円
3冊90円 4冊105円
5冊120円 6冊130円
7・8冊350円 9~11冊400円
12~15冊450円
16~18冊500円
※上記以外の冊数の場合は、普通小包となりますのでご注意ください。12冊まで3kg、16冊まで4kg、21冊まで5kg、26冊まで6kg。
※郵便料金の値上げによる、送料の変更はご容赦ください。



●バックナンバーのお申し込み方法

巻末にとじ込みの郵便振替用紙に、ご入用の号数と冊数をご記入の上、誌代と送料を添えてご送金ください。当方に到着次第、雑誌をお送り致します。

●通巻ナンバーについて

通巻22号から45号に飛んでいるのは、発行元の移行による通巻計算の違いのため、欠番ではありません。尚、通巻1・3・4・7・8・10・12・16・17・19・20・22・45・51・55の各号(カラー版15種)と、46・48・50・54・56の各号(モノクロ版5種)は品切れとなりました。



メルヘン 童話の中の主人公、グリムのおり紙。

色調豊かなおりがみで、おとぎの国へ。



グリムはいろいろとりどり

夢のおりがみ

おりがみの中でもいろいろな楽しみ方がある。工夫に工夫を重ねて試行錯誤、出き上がったときのうれしさは又格別な味わいを見せる。グリムは創造の世界の担手。ビギナーからプロまで幅広いファン層をもつおりがみシリーズ〈ハーモニーおりがみ・カラーステップおりがみ・つやカラーおりがみ・おりがみ教室他・プリント千代紙・教育おりがみ・ダブルカラーおりがみ・ペアシリーズおりがみ〉等、数多くの種類を揃えた夢のおりがみです。

Grimm 株式会社 **グリム**

本社 〒121 東京都足立区梅島3丁目4番12号
大阪営業所 〒541 大阪市東区北久宝寺町1-9 大成合同ビル

☎03(848)5811(代)
☎06(271)6126-7

日本折紙協会発行 定価五〇〇円

